

一般財団法人 津山慈風会

令和7年度 事業報告



私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います
津山中央病院グループ 

目 次

令和7年度 一般財団法人津山慈風会 事業報告（概要）	3
令和7年度事業報告 一般財団法人 津山慈風会	7
令和7年度事業報告 津山中央病院	25
令和7年度事業報告 津山中央記念病院	41
令和7年度事業報告 津山訪問看護ステーション	45
令和7年度事業報告 津山中央居宅支援事業所	49
令和7年度事業報告 アーバンライフ二階町	53
令和7年度事業報告 津山中央看護専門学校	57
令和7年度事業報告 フィットネス&スパ CARVATA	61

令和7年度 一般財団法人津山慈風会 事業報告概要

《概要》

当法人の基幹施設である津山中央病院が現在地へ新築移転（※平成11年12月）して26年、再整備計画「パワーアップ5」の竣工（※令和元年9月）から7年が経過しました。また、津山中央記念病院は開院（※平成14年5月）から24年、津山中央クリニックとの統合（※令和7年5月）からは1年がそれぞれ経過しました。

さて、昨今の医療・福祉を取り巻く環境を鑑みますと、団塊の世代がすべて後期高齢者となった「2025年」を経て、岡山県北地域ではさらなる高齢化が進行しております。特にコロナ禍以降は患者の受療動向が変化し、患者構成や疾病構造も大きく変容しました。また、地方における生産年齢人口の減少は深刻さを増しており、労働集約的な産業である医療・福祉分野にとって、マンパワーの確保が最重点課題となっております。さらに、エネルギー価格や医療用資材、食材など諸物価高騰の収束の見通しは立っておらず、医療を取り巻く環境はかつてない厳しさに直面しております。まさに「患者減」「費用高騰」「人手不足」という、三つの壁に立ち向かう局面が訪れております。

《津山中央病院》

患者数については、近年は地域の医療機関との機能分化のため、外来患者数は減少傾向で、入院患者数は増加傾向にありましたが、令和2年度に新型コロナウイルスの影響で、外来、入院ともに大きく減少しました。その後、外来は一旦コロナ前並に回復しましたが、ここ2年は緩やかに減少傾向です（※対R1比でR4:99.4%、R7:96.2%）。一方、入院については、延べ患者数がコロナ前と比べて9割弱程度までしか回復せず、令和7年度はさらに5%弱減少しました。地域の人口減少や患者の受療動向の変化に加え、医療技術の進歩による在院日数の短縮が原因です。これらの変化を見込んで、8月に許可病床数を59床減床（※515床→456床）しましたが、看護師不足のため、2月に更に21床休床することになり、大変難しい病床運営を行うことになりました。内科病棟を中心に入院期間の適正化を行ったり、比較的軽症の救急搬送患者を近隣の医療機関に転送するいわゆる『下り搬送』を活用して対応しました。

救命救急センターの利用者数は年間18,100人（※外来および入院）、そのうち救急車については年間5,309台を数え、『県北医療の最後の砦』の役割を担っております。近年は救急医を徐々に増員し、救急医による救急外来枠を増設しています。またドクターカーについては令和4年から始めた新しい運用で、現場到着時間が短縮するなど、救命救急センターの機能をますます充実しております。

手術件数は令和6年度並みで、コロナ前と比べて増加しています。傾向としては、地域の高齢化とともに整形外科領域や循環器領域などの症例数が増加する傾向にあります。手術支援ロボット ダヴィンチについては、症例数が年々増加し、令和7年度は170件を超え年間200件達成が現実味を帯びてきました（※R6:158件→R7:172件）。最も件数が多い消化器外科では、令和7年度にさらに対象領域を広げ、肝臓およびすい臓の手術を開始しました。次いで件数が多い前立腺がんはここ2年ほど横ばいですが、産婦人科や呼吸器外

科の手術件数は近年、増加傾向にあります。

循環器領域については、令和２年度に大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療（※TAVI）を開始して以来、心臓弁膜症の手術件数が大きく増加し、令和６年度には専門施設の認定を受けております。また低侵襲心臓手術（※Mics 令和５年度）、左心耳閉鎖術（※WATCHMAN 令和６年度）なども開始し、循環器領域をますます充実しています。

がん陽子線治療センターは運営８年目に入り、これまでに９６７件の治療を実施しました。新型コロナウイルスのパンデミックで症例数が減少した後、徐々に回復し、特に令和７年度は大きく増加し、コロナ前の件数を超え、これまでで最多件数を数えました。海外からの受入件数は、令和４年に中国人の受入れが再開されて以降、コロナ前より多くなっています。

本館の病棟改修工事については、令和６年度までに４病棟で完了していましたが、残り４病棟の工事を終え、一連の工事が竣工しました。この過程で病床数は５９床削減し急性期病床４５６床体制で新たなスタートを切ることになりました（※工事前は５１５床）。また、２階の病理検査室の跡地利用の工事も完了し、輸血検査室、遺伝子検査室などを整備することができました。

《津山中央記念病院》

当院は透析施設と地域包括ケア病床を活用し、津山市中心部の地域包括ケアの一翼を担っております。また隣接する訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、有料老人ホームなど関連施設との相乗効果で急性期、回復期、慢性期、在宅をシームレスに支える事業を展開しております。５月より隣接していた津山中央クリニックの機能を統合し整形外科、小児科、皮膚科の外来を新たに開設しました。

令和７年度の実績は、外来患者数は津山中央クリニックと統合したため、対前年度比で１９％増加しました。入院延べ患者数は５％減少し、コロナ前の水準には回復していません。新規入院患者数は６％増加、在院日数は短縮傾向です。

《津山中央訪問看護ステーション》

近年は全国的に見て、当ステーションの得意とする癌末期のターミナルケア、医療的ケア児といった医療度の高い利用者の需要が増加する傾向にあります。

令和７年度の実績は、がんのターミナル患者が６名（※R4:11名、R5:6名、R6:8名）、在宅看取りが８名（※R4:12名、R5:8名、R6:12名）、医療的ケア児は月平均５名（※R4:6名、R5:7名、R6:6名）、その内、超重症児が３名でした。

施設基準については看護体制強化加算（※介護保険）の施設基準は継続することができましたが、在宅看取り１０件が要件である機能強化型訪問看護ステーション加算Ⅱ（※医療保険）は基準を満たせず、取り下げになりました。

《津山中央居宅介護支援事業所》

事業を再開して８年目を迎え、保険請求件数は月平均４８.５件で、令和６年度と比べて増加しました。また、困難事例やターミナルケアについての経験を蓄積し、より充実したケアマネジメントを提供できる体制を整えることができました。津山市在宅医療・介護連携推進協議会など関連する会合で発表する機会を得て、情報発信を行うこともできました。

《有料老人ホーム アーバンライフ二階町》

令和6年度末をもって小規模多機能施設を閉鎖し、有料老人ホームに経営資源を集中することで、より効率的な体制となりました。入居者数は令和5年度後半から減少し低迷しておりましたが、令和7年度は徐々に回復傾向に転じて、入居率は年間で76%になりました（※令和6年度:66%、目標値:25名/86%）。

《津山中央看護専門学校》

第115回看護師国家試験の合格率は94%でした（※16名中15名 合格）。卒業生16名のうち12名（※1名 准看護師）が津山中央病院に就職、1名が助産師学校に進学しました。

入学生は定員40名にたいし18名でした。学生の大学志向が高まり、看護専門学校の志望者は大きく減少する傾向にあります。対策として実習先である津山中央病院との連携の強化、広報活動の強化、授業料の見直し等を行っております。

《フィットネス&スパ カルバータ》

会員数の推移については、コロナ終息後、回復基調にあります。年度末時点の会員数は759名（※前年比120名増/18.8%増）で、目標の700名を大きく上回り、コロナ禍前の水準を超える実績となりました（※令和元年度末:718名）。増加の要因としては、近隣競合施設の閉鎖に伴う会員の移籍（※2月～3月で約50名）に加え、当施設特有の付加価値が評価されたことが挙げられます。「併設温泉」「充実したトレーニングマシン」「ゆとりある開放的なスペース」といったハード面に加え、ソフト面においてもレッスンプログラムの改善や津山中央病院の健康増進外来との連携が、新規入会者獲得に大きく寄与しました。

一般財団法人 津山慈風会 事業報告



作成日：令和 8 年 6 月 24 日

作 成：一般財団法人津山慈風会

一般財団法人 津山慈風会 事業報告

<理事会・評議員会>

1. 理事会・評議員会	令和6年度 事業報告・決算報告	6月
2. 理事会	令和7年度 事業計画・予算	3月

<各種行事>

1. 辞令交付式	慈風会	4月
2. 新採用職員研修	慈風会	4月
3. 津山中央病院 病院長交代（林院長→岡院長）	中央 Hp	4月
4. 津山中央記念病院 病院長交代（野中院長→平良院長）	記念 Hp	4月
5. 津山中央クリニック 閉院	クリニック	4月
6. 慈風寮 閉鎖	慈風会	4月
7. 健康増進外来 開設	中央 Hp	4月
8. 急性呼吸器感染症（ARI）の定点サーベイランス開始対応	中央 Hp	4月
9. 記念病院で外科を標榜	記念 Hp	4月
10. 育児時短就業給付金 運用開始	慈風会	4月
11. 看護部・看護学校ホームページ リニューアル	慈風会	4月
12. 停電作業（電気設備点検）	中央 Hp	4月
13. システムダウン時訓練（紙運用）	中央 Hp	4月
14. クリニック外来（皮膚科、整形外科、小児科） 記念病院と統合	記念 Hp	5月
15. 記念病院 第3透析室 運用開始（入院患者3名）	記念 Hp	5月
16. 記念病院 腎臓移植外科外来 開設	記念 Hp	5月
17. 6西病棟 改修工事竣工・運用開始（本館病棟改修工事 5th Step）	中央 Hp	5月
18. 病院の日・看護の日のイベント開催	中央 Hp	5月
19. 緩和ケア外来 実施枠増設（木→月・木）	中央 Hp	6月
20. 連携登録医懇親会（真庭） 当院21名、連携登録医20名	中央 Hp	6月
21. 面会制限の撤廃（コロナ前並みにもどす）	慈風会	6月
22. 新人研修（グランドエクシブ鳴門）	慈風会	6月
23. 達州職業医療学校（中国）から見学（医療従事者の日本での採用）	中央 Hp	6月
24. 患者抑制記録システム 運用開始	慈風会	6月
25. 臨床検査部改修工事 開始	中央 Hp	6月
26. 井戸掘削完了（災害時対応用）	中央 Hp	6月
27. 日中新設優秀病院 受賞（日中医学交流会館開幕式において）	中央 Hp	7月
28. 看護学生インターンシップ（27名 米子北高校、津山東高校専攻科）	中央 Hp	7月
29. 看護科教員向け病院見学 （12名 米子北高校、津山東高校、倉敷看護専門学校）	中央 Hp	7月
30. つやまエリア オープンファクトリー開催	中央 Hp	7月
31. 中国四川省から医療系専門学生 来院 （達州職業技術学院 臨床医学、看護、放射線技術、リハビリ専攻）	中央 Hp	7月
32. 夏季懇親会 開始（R7年度 ビアパーティー2回、スイーツバイキング1回）	慈風会	7月
33. メディカルクリップ（動画説明ソフト）導入	中央 Hp	7月
34. 記念病院2・3F改修工事（陰圧室など）	記念 Hp	7月
35. 記念病院 一般撮影装置移設（クリニックから）、FPD増設	記念 Hp	7月
36. 5東病棟 改修工事竣工・運用開始（本館病棟改修工事 6th Step）	中央 Hp	8月

37.	室料変更（物価高騰に合わせて変更）	中央 Hp	8 月
38.	オープンホスピタル（職員家族向け）開催	中央 Hp	8 月
39.	脳死下臓器提供（8 例目）	中央 Hp	8 月
40.	国際規格 ISO15189 に認定（臨床検査部）	中央 Hp	8 月
41.	許可病床数 59 減床（515 床→456 床）	中央 Hp	8 月
42.	パルスフィールド装置（不整脈治療）導入	中央 Hp	9 月
43.	室料値上げ（近年の物価高騰に合わせた対応）	中央 Hp	9 月
44.	市民公開講座『あなたの骨は大丈夫？～骨粗しょう症とぜい弱性骨折～』 健康セミナー（津山市立図書館 津山中央病院 共催）	中央 Hp	9 月
45.	『介護保険と家族のしあわせ 知っておきたい支援のカタチ』 津山中央居宅介護支援事業所 壽恵 雅彦主任	中央 Hp	9 月
46.	第 35 回岡山県病院職員バレーボール大会優勝（津山中央病院バレーボール部 29 年ぶり）	中央 Hp	9 月
47.	津山中央クリニック解体工事 開始（アスベスト除去、駐車場拡張）	記念 Hp	9 月
48.	超音波画像診断装置（血管撮影室）更新	中央 Hp	9 月
49.	院内災害対策訓練 開催	中央 Hp	10 月
50.	ハロウィン 仮装ラウンド（緩和ケア病棟、3 西病棟）	中央 Hp	10 月
51.	外来豆知識講座 再開	中央 Hp	10 月
52.	医介連携ミーティング（45 名参加 院外 21 名、院内 24 名）	中央 Hp	10 月
53.	連携登録医懇親会（院外 141 名、院内 71 名）	中央 Hp	10 月
54.	達州職業医療学校（中国）にて説明会（医療従事者の日本での採用）	中央 Hp	10 月
55.	許可病床数 456 床へ（改修工事のタイミングで、地域の医療ニーズに合わせて病床数削減）	中央 Hp	10 月
56.	6 東病棟改修工事 竣工・運用開始	中央 Hp	10 月
57.	全自動散在分包機（薬剤部）2 台更新	中央 Hp	10 月
58.	日中友好訪問団に参加（鎮江市第一人民医院、江蘇大学附属医院）	中央 Hp	11 月
59.	糖尿病デー 啓発イベント（1F ロビー）	中央 Hp	11 月
60.	医療安全・Q C 成果発表会	慈風会	11 月
61.	岡山県北 ACP 緩和医療研修会	中央 Hp	11 月
62.	緩和ケア研修会	中央 Hp	11 月
63.	臨床研修医指導医講習会	中央 Hp	11 月
64.	超音波画像診断装置（心臓用 生理検査室）更新	中央 Hp	11 月
65.	手術支援ロボット ダヴィンチ 婦人科領域 対象拡大（仙骨腔固定術）	中央 Hp	12 月
66.	市民公開講座『みんなで知ろう！心臓病の治療とリハビリ・栄養について』 （400 人参加）	中央 Hp	12 月
67.	オンライン予約システム運用開始 （外来診療、アカウント発行：R7 年度 44 施設）	中央 Hp	12 月
68.	絵本のご寄贈（小児科外来、小児病棟に設置） まつやま さわか様 ご著書『スーちゃんとおともだち』	中央 Hp	12 月
69.	アーバンライフ二階町 職員特典の運用開始 （入居保証金 無料、家賃 1 割分補助）	慈風会	12 月
70.	手術支援ロボット ダヴィンチ 対象拡大（肝臓）	中央 Hp	1 月
71.	中国人看護師採用（3 名、介護福祉士扱い 2 名、助手扱い 1 名）	中央 Hp	1 月
72.	薬剤識別システム 導入	中央 Hp	1 月
73.	21 床休床（看護師不足への対応、5 東西を合併し 60 床運用へ）	中央 Hp	2 月
74.	D P C 標準病院群 1 に指定	中央 Hp	2 月
75.	地域医療厚労賞 受賞（藤木理事長）	慈風会	2 月
76.	市民公開講座『陽子線』（160 名参加）	中央 Hp	2 月
77.	救急外来 一般撮影装置 更新	中央 Hp	2 月
78.	健診センター 一般撮影装置 更新	中央 Hp	2 月

79.	一般撮影装置/FPD（救急撮影室/本館分） 更新	中央 Hp	2 月
80.	多用途透析用監視装置 6 台更新	記念 Hp	2 月
81.	手術支援ロボット ダヴィンチ 対象拡大（脾臓）	中央 Hp	3 月
82.	旧 4 東病棟改修工事 竣工 ・会議室 3 つ、看護管理室、リソースナース室、復職支援センター、リハビリテーション室 ・以上で本館病棟再編工事 竣工（※地域医療介護総合確保基金）	中央 Hp	3 月
83.	旧病理検査室改修工事竣工 （遺伝子検査室 新設、輸血検査室 整備、ME 庫 拡張）	中央 Hp	3 月
84.	受付のビニールカーテン 撤去（コロナ対応で取り付けていたもの）	中央 Hp	3 月
85.	病理システム 更新	中央 Hp	3 月
86.	看護補助者向けお仕事見学会 開催 （ナースセンター・ハローワーク津山との共催）	中央 Hp	3 月
87.	応援メッセージ（津山東中学校 保健給食委員の皆さまより）	中央 Hp	3 月

新院長



津山中央病院本館 病棟再編工事 竣工



高度医療に邁進

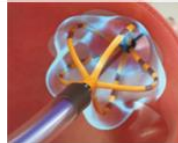
健康増進外来 開設



津山中央病院 病院長 岡 岳文

- ・日本内科学会総合内科専門医・中国支部評議員
- ・日本循環器学会専門医・中国支部評議員
- ・日本心臓リハビリテーション学会認定医・評議員
- ・日本心不全学会代議員
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
- ・日本医師会産業医

PFA 導入 (パルスフィールドアブレーション)



津山中央病院 循環器内科

医長 津島 龍

- 専門分野 ・不整脈・循環器内科一般
- 専門医・指導医
- ・日本内科学会認定内科医 ・日本内科学会認定総合内科専門医
- ・日本循環器学会認定循環器専門医 ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
- ・日本心臓血管インターベンション治療学会認定医
- ・植込み型除細動器/ペースメーカーによる心不全治療研修修了

人工関節手術

骨モデル、治療支援アプリでますます充実



津山中央病院 整形外科 主任部長

人工関節センター長 皆川 寛

- 専門分野 ・整形外科全般
- ・下肢人工関節
- 専門医・指導医
- ・日本整形外科学会専門医 ・医学博士

手術支援ロボット ダヴィンチ 対象拡大



婦人科（仙骨・腔固定術）、肝臓、すい臓

皮膚・排泄ケア 特定認定看護師



津山中央病院 看護部 副部長 皮膚・排泄ケア特定認定看護師

原 亜紀子

- ・2025年 特定行為研修（皮膚・排泄ケア分野）終了
- ・2026年 皮膚・排泄ケア認定看護師 取得

臨床検査室
認定証

ISO15189 認証 取得

認定番号 RML03410

機 関 名 称：一般財団法人津山慈風会
津山中央病院 臨床検査部

所 在 地：岡山県津山市川崎 1756

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに臨床検査室として認定します。

適 用 基 準：ISO 15189：2022（英和対訳版）

認 定 範 囲：附属書による。

事 業 所：附属書による。

有 効 期 限：2029年8月31日

表彰



第1回日中親切優秀病院賞 受賞



第五十四回医療功労賞全国表彰
藤木茂篤理事長

情報発信

市民公開講座



骨粗鬆症(整形外科 皆川主任部長 他)



心不全(循環器内科 藤本部長 他)



陽子線治療(放射線科 尾形部長 他)



病院の日・看護の日



中学生職場体験

<プロジェクト>

I	新入院獲得（紹介患者を中心に） 2年計画（R6～R7）	完了
○背景と目標【『連携登録医との関係強化』と『地域(患者)に向けて魅力の発信』を2本柱に】 ○取組と成果 ・連携登録医 ・外来予約オンライン化 ・<u>R7.12 運用開始 2か月で104件</u> ・<u>画像検査、未対応の診療科の要望多</u> ・返書徹底 管理システムリリース(R6年度) ・連携登録医懇親会 R6年度から再開、<u>R7.10 院外141名参加</u> ・<u>CCセミナー 美作医会との共催に</u> ・患者向け ・かかりつけ医 表示灯広告(R6.10)、<u>e-メディケアサーチの導入</u> ・HP改定 内科で実装済 ・<u>市民公開講座 R7年度 3回開催（骨粗鬆症、心不全、陽子線）</u>		
II	新入院獲得（救急患者を中心に） 2年計画（R6～R7）	完了
○背景と目標【近年応需率が低下（80%台）→ 応需率90%、救急車受入5,500台を目標とする】 ○取組と成果 ・応需率/救急車 R6年度 応需率84%、救急車5,237台 ・<u>R7年度 応需率83%、救急車5,257台※県内2位</u> ・救命病床（HCU）の4床増床 人員不足にて達成できず ・<u>『多忙で不応需』への対応</u> ・<u>下り搬送 R7年度 49件（うち救急 40件）</u> ・ERday 受入は順調 ・体制整備 ・コロナ検査フロー見直し（待ち時間短縮） ・SPD物品配置見直し ・救急外来リーダーの配置 ・<u>救命士増員(下り搬送、トリアージ)</u>		
III	レセプト対策（査定・請求漏れを防ぐ） 2年計画（R6～R7）	完了
○背景と目標【査定率0.3%を目指す（査定額6,455千円※R6年度）】 ○取組と成果 ・A査定対策 病名入力を徹底、確認ソフトの活用で大きな効果あり ・B査定の対策 1年目は十分な効果なく、継続してと取組 ・啓発活動 『診療報酬だより』を発行 ・<u>診療報酬対策研修会 開始 ※R7年度</u>		
IV	BCPの整備 3年計画（R6～R8）	継続
○背景と目標【能登震災を受け、見直し】 ○取組と成果 ・BPC（マニュアル） ・厚生省モデルの反映 R6年度 完了 ・<u>各論部分の補充作業 R7年度 ほぼ完了</u> ・インフラ対策 ・現状把握済 ・井戸 ・中央 2本目掘削 <u>完了→合計69t/日確保(1日使用量の35%)</u> ・<u>記念 給水車確保（三共リースに利用者登録済）</u> ・<u>尿尿処理 方針決定済</u> ・訓練 ・安否確認 R6年度から実施 ・システムダウン R6年度から実施 ・<u>対策本部立ち上げ訓練 R7年度実施</u>		
V	魅力ある職場づくり 3年計画（R6～R8）	継続
○背景と目標【離職率 近年5% → 目標10%】 ○取組と成果 ・ハラスメント対策 ・研修会 ・R6年度 全職員向け5回、管理職向け3回 ・<u>R7年度 全職員向け2回、管理職向け2回</u> ・<u>「ほめ育」計6回シリーズで74名参加</u> ・<u>患者ハラスメント対応 相談窓口設置(ピンクのノート)</u> ・ニーズ調査 ・職員満足度調査 R6年度 開始 ・<u>R7年度 結果をDr. Joyで発信</u> ・キャリア（中途）採用者の集い R6年度 開始 ・<u>R7年度 19名参加</u> ・<u>キャリア採用者用 手引書 R7年度リリース</u> ・業務改善 病棟会の頻度見直し、QC活動の参加限定、E-learning 拡大 実施済 ・広報活動 ・クラブ活動紹介 R6開始、<u>R7年度からDr. Joyで発信</u> ・Work Work ナース通信 ※R6年度開始 ・<u>インスタグラム R7年度 投稿数217件、フォロワー数2,482人</u>		

VI 新体制下のグループ病院との連携強化 2年計画（R6～R7） 延長

○背景と目標【より円滑な紹介、職員交流を図る】

- 取組と成果
- ・認知度アンケート調査 回収率悪く、次年度の課題に
 - ・周知活動
 - ・中央病院新入職員リエンションでまにわ病院、記念病院の紹介
 - ・院内広報誌
 - ・『慈風会だより』R6.11発行済
 - ・R7年度から広報委員会主導で『じふう』を発行
 - ・デジタルサイネージの活用
 - ・まにわ病院用の診療情報提供書 様式の簡略化、運用開始※R7年度

VII 生成 AI を知る 1年計画（R7） 完了

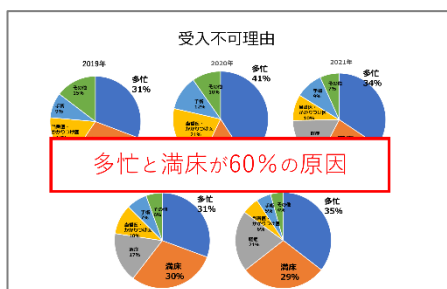
○背景と目標【近年、医療現場への導入が注目されるAIについて、その活用方法を検討する】

- 取組と成果
- ・評価結果
 - ・読影補助（エルピクセル社） 肺結節検出、脳動脈瘤の検出等に有用
 - ・Swift MR 高額な設備更新をせずにソフトウェアだけで画像の鮮明さを高め、診断精度を向上できる
 - ・内視鏡画像診断支援システム 病変のリアルタイム検出・鑑別を支援
 - ・FFRct 解析 冠動脈CT検査の画像で、狭窄部位の血流の状態を把握
 - ・議事録作成「AutoMemo」 議事録作成時間の短縮、面談後の再確認に有用
 - ・次世代型薬剤識別システム 薬剤数が多い時に便利
 - ・今後検討したいツール 電話対応AI、OCR、AI機能付きEカルテ、音声認識

【参考】



第9回連携登録医懇親会
I 新入院獲得（紹介患者を中心に）



受入不可理由
II 新入院獲得（救急患者を中心に）



診療報酬対策研修会
III レセプト対策



井戸 2本目掘削
IV B C Pの整備



「ほめ育」研修
V 魅力ある職場づくり



社内報『じふう』
VI グループ病院連携

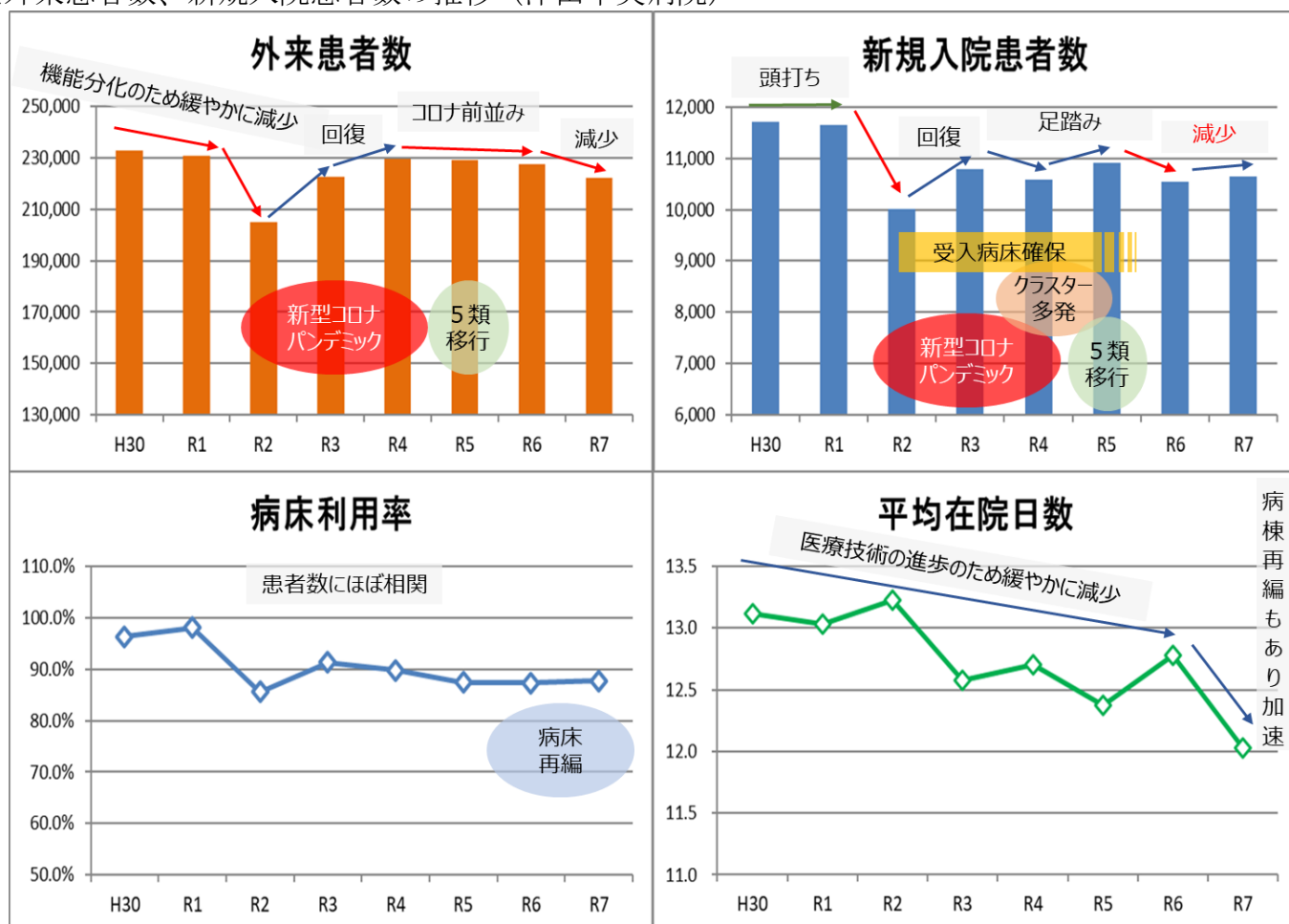
<公益事業>

1.一般診療事業

①外来、入院実績

延べ患者数（人）		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和元年度※コロナ前
津山中央病院	外来	222,036 人 856.6 人/日	227,414 人 870.7 人/日	229,020 人 876.1 人/日	230,809 人 893.9 人/日
	入院	127,884 人 350.4 人/日	134,903 人 369.6 人/日	134,616 人 367.8 人/日	152,097 人 415.5 人/日
津山中央 記念病院	外来	51,532 人 164.6 人/日	43,426 人 138.8 人/日	48,741 人 155.8 人/日	52,436 人 168.1 人/日
	入院	20,500 人 56.2 人/日	21,584 人 59.1 人/日	20,765 人 56.9 人/日	22,557 人 61.8 人/日
津山中央 クリニック	外来	628 人 28.5 人/日	8,776 人 33.0 人/日	10,237 人 37.6 人/日	14,416 人 54.0 人/日
	入院				
総計	外来	274,196 人 1049.7 人/日	279,616 人 1042.5 人/日	287,998 人 1069.5 人/日	297,661 人 1,116.0 人/日
	入院	148,384 人 406.6 人/日	156,487 人 428.7 人/日	155,381 人 424.7 人/日	174,654 人 477.3 人/日

※外来患者数、新規入院患者数の推移（津山中央病院）



②手術、内視鏡、血管カテーテル（津山中央病院）

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
手術件数 (手術センターでの実施)	4,728 件	4,729 件	4,684 件	4,568 件
内視鏡件数 (内視鏡センターでの実施)	11,706 件	11,204 件	12,428 件	12,465 件
血管カテーテル治療・検査 (心臓 頭部 腹部)	1,390 件	1,576 件	1,437 件	1,456 件

※T A V I R2 年度 8 件、R3 年度 42 件、R4 年度 50 件、R5 年度 58 件、R6 年度 53 件、R7 年度 52 件

2.救命救急センター事業

①患者数

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
合計	18,100 人	19,908 人	20,764 人	21,653 人
外来	12,972 人	14,790 人	15,588 人	16,105 人
内科	4,000 人	5,463 人	4,957 人	4,875 人
循環器内科	807 人	653 人	784 人	904 人
外科	3,863 人	3,434 人	3,464 人	3,488 人
外科（小児）	1,078 人	1,009 人	1,116 人	1,293 人
小児科	3,297 人	4,231 人	5,267 人	5,545 人
入院	5,128 人	5,118 人	5,176 人	5,548 人
一般入院※1	3,958 人	3,948 人	3,966 人	4,351 人
救命救急入院※2	1,170 人	1,170 人	1,210 人	1,197 人
救急車	5,309 台	5,225 台	5,160 台	5,137 台

一般入院※1 救急外来から一般病棟等への入院

救命救急入院※2 脳卒中・心筋梗塞・頭部外傷等重傷者

②ヘリポート運用状況

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
合計	13 台	16 台	19 台	33 台
川崎医科大学ドクターヘリ	7 台	10 台	16 台	22 台
岡山県防災・岡山県消防局ヘリ	0 台	1 台	1 台	0 台
加古川医療 CN ドクターヘリ	0 台	3 台	0 台	7 台
鳥取大学病院ドクターヘリ	6 台	2 台	2 台	4 台
豊岡病院ドクターヘリ	0 台	0 台	0 台	0 台
受入	9 台	16 台	17 台	29 台
搬送	4 台	0 台	2 台	4 台

③ドクターカー運用※ 週 5 日

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
要請件数 合計	784 件	795 件	691 件	142 件
津山圏域消防組合	533 件	544 件	451 件	142 件
美作市消防本部	104 件	116 件	113 件	0 件
真庭市消防本部	147 件	135 件	127 件	0 件

※令和 4 年ツチダ産業よりレディレスボンス式ドクターカーの寄贈を受け、スタッフを確保し、当院独自のドクターカー運用を開始。
 出動範囲も津山圏域消防組合の出動範囲から、美作市、真庭市を追加。出動日数も 180 日→250 日に増加させた。

7.災害拠点病院事業

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 日本DMAT隊員養成研修 | 9 月、2 月 |
| 2. おかやまDMAT隊員養成研修 | 6 月、2 月 |
| 3. DMAT技能維持研修 | 7 月、8 月、10 月 |

- | | | |
|-----|------------------------|------|
| 4. | 大規模地震医療活動訓練 | 9 月 |
| 5. | 中国地区DMA T連絡協議会実動訓練 | 11 月 |
| 6. | 岡山県原子力防災訓練 | 11 月 |
| 7. | 災害拠点病院院内防災訓練 | 10 月 |
| 8. | 災害拠点病院院内災害対策勉強会オンライン研修 | 10 月 |
| 9. | おかやま災害医療スキルアップ研修会 | 8 月 |
| 10. | 中国ブロック災害医療スキルアップ研修会 | 8 月 |
| 11. | 災害拠点病院医療救護班研修 | 12 月 |

3.がん拠点病院事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
院内がん登録数	1,375 件	1,491 件	1,579 件	1,501 件
悪性腫瘍の手術件数	628 件	574 件	719 件	710 件
内ロボット手術	172 件	158 件	126 件	39 件
化学療法件数	1,275 件	1,336 件	1,305 件	1,048 件
放射線治療件数	197 件	211 件	155 件	172 件
陽子線治療件数	131 件	88 件	102 件	118 件
緩和ケアチーム介入件数※集計中	件	145 件	105 件	---- 件
エキスパートパネル（ゲノム連携病院）	18 件	15 件	10 月開始 16 件	——— 件

4.感染症指定医療機関事業

			令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
感染症病床 結核病床	COVID-19	新入院	69 人	184 人	334 人	382 人
	結核	延患数	113 人	99 人	23 人	18 人
		新入院	5 人	1 人	2 人	2 人
COVID-19 検査件数	抗原検査		2,027 人	4,147 人	4,319 人	936 人
	LAMP		0 人	0 人	0 人	0 人
	PCR		0 人	896 人	14,040 人	25,444 人
	内 他施設受託		0 人	0 人	389 人	6,464 人
	内 行政受託		0 人	0 人	0 人	0 人
	延陽性者数		40 人	718 人	897 人	5,264 人
	陽性率		1.97 %	14.2 %	6.49 %	19.95 %

5.小児救急拠点病院事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
1. 年間受入患者数	5,070 人	5,845 人	6,994 人	7,526 人
乳児 0 歳	680 人	800 人	960 人	1,058 人
幼児 1-4 歳	2,427 人	2,993 人	3,578 人	4,268 人
学童 5-14 歳	1,963 人	2,052 人	2,456 人	2,200 人
入院患者数（再掲）	493 人	567 人	605 人	699 人
乳児 0 歳	159 人	168 人	183 人	216 人
幼児 1-4 歳	166 人	221 人	243 人	273 人
学童 5-14 歳	168 人	178 人	179 人	210 人
救急車（再掲）	399 人	424 人	480 人	435 人
乳児 0 歳	48 人	51 人	49 人	50 人
幼児 1-4 歳	169 人	187 人	233 人	227 人
学童 5-14 歳	182 人	186 人	198 人	158 人

6. 周産期母子医療センター事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
NICU 利用者数	294 人	346 人	458 人	838 人

8. へき地拠点病院事業

			令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
へき地拠点病院 へき地診療所	医師派遣	奥津診療所	47 日	48 日	0 日	0 日
		上齋原診療所	49 日	48 日	0 日	0 日
		美作市立大原病院	小児科 49 日	小児科 50 日	小児科 51 日	小児科 49 日
			救急当直 51 日	救急当直 64 日	救急当直 76 日	救急当直 24 日
			救急日当直 日	救急日当直 日	救急日当直 日	— 日
			12	11	12	
		西栗倉村診療所	24 日	24 日	24 日	24 日
	代診医	哲西診療所	1 日	1 日	0 日	0 日
		神代診療所	1 日	0 日	0 日	0 日
その他	医師派遣	佐用共立病院	毎月第 1・3・5 水曜	毎月第 1・3・5 水曜	毎月第 1・3・5 火曜	毎月第 1・3・5 火曜

9. 第 2 種社会福祉事業

① 生活保護診療事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
津山慈風会(全体)	6,376 人	7,750 人	7,057 人	9,391 人
津山中央病院	5,011 人	5,969 人	5,702 人	7,893 人
津山中央記念病院	1,356 人	1,668 人	1,222 人	1,301 人
津山中央クリニック	9 人	113 人	133 人	195 人

② 無料及び減額診療事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
津山慈風会(全体)	44,517 人	46,108 人	47,383 人	51,148 人
津山中央病院	34,931 人	35,267 人	35,544 人	36,598 人
津山中央記念病院	9,391 人	8,297 人	9,118 人	10,507 人
津山中央クリニック	204 人	2,544 人	2,721 人	4,045 人

③ 減免率

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
津山慈風会(全体)	12.3 %	12.6 %	12.6 %	13.1 %
津山中央病院	11.7 %	11.7 %	11.7 %	11.9 %
津山中央記念病院	14.8 %	15.3 %	14.9 %	15.7 %
津山中央クリニック	32.4 %	30.2 %	27.8 %	29.4 %

10. 介護事業（指定地域密着型特定施設入居者介護施設 アーバンライフ二階町）

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
入居者	22 人	18 人	22 人	7 人
退居者	4 人	7 人	7 人	10 人
3 月末入居者(定員 29 名)	22 人	18 人	22 人	23 人
入居率	76 %	62 %	76 %	79.3 %

11.育英事業

①看護学校運営事業

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
看護学校卒業生数	16 人	25 人	32 人	38 名

②奨学金事業（令和 7 年度奨学金貸与及び未回収者数）

合計	100 名
津山中央看護専門学校 3 7 期生（1 年生）	15 名
津山中央看護専門学校 3 6 期生（2 年生）	17 名
津山中央看護専門学校 3 5 期生（3 年生）	13 名
卒業生等	51 名
海外留学者	0 名
他校に進学しているもの	4 名

< 労務管理 >

1. 定期昇給	4 月
2. 評価者研修	7 月
3. 職能評価実施	10 月
4. 賞与	7、12、3 月
5. 職員健康診断の実施	年 2 回
6. 職員数 ※津山慈風会 職員数（令和 7 年 4 月 1 日時点）	1,233 名

	中央 病院	記念 病院	クリニック	法人 本部	看護 学校	訪看 S T	居宅	アーバン ・ナイス	カル ヴァータ	合計	
										R7. 4	*R6. 4
医師	110	6	2							118	119
歯科医師	2									2	2
研修医	17									17	15
薬剤師	28	3								31	31
助産師	10				2					12	17
保健師	11	1		1	1					14	15
看護師	462	44	2	5	8	5		4		530	541
准看護師	5	4						1		10	10
介護福祉士	13	8						13		34	32
医療アシスタントⅡ	49	8	1					9		67	69
救急救命士	8									8	8
臨床検査技師	36	2								38	36
診療放射線技師	36	2								38	38
医学物理士	1									1	1
理学療法士	30	4								34	39
作業療法士	15	1								16	17
言語聴覚士	2	1								3	3
視能訓練士	2									2	3
管理栄養士	13	2								15	15
栄養士								1		1	1
社会福祉士	6	1								7	7
臨床心理士	2									2	2
臨床工学技士	14	13								27	26
歯科衛生士	6									6	5
歯科技工士										0	0
診療情報管理士	24	1		7						32	31
保育士	4									4	5
調理師・調理補助	21							2		23	25
事務職員等	69	9	1	38	1	1		1		120	120

介護支援専門員							1	1		2	3
トレーナー				1					18	19	17
ヘルパー										0	0
	996	110	6	52	12	6	1	32	18	1,233	1,253

<資格取得>

- ・両立支援コーディネーター
- ・岡山県医療のケア児等コーディネーター
- ・家族ケア専門士
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師
- ・栄養サポートチーム専門療法士（薬剤師）
- ・ICD 制度協議会 ICD
- ・心不全療養指導士
- ・心不全療養指導士
- ・離床アドバイザー
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・心血管インターベンション技師
- ・植込み型心臓不整脈デバイス認定士
- ・腎代替療法専門指導士
- ・認定血液浄化臨床工学技士
- ・認定血液浄化臨床工学技士
- ・診療情報管理士
- ・診療情報管理士

N3 階西病棟 上原 徳子
3 階西棟 酒井朱峰
N3 階西病棟 小椋 葉子
薬剤部 小林 美保子
薬剤部 橋本 千聡
薬剤部 浅田 千遥
薬剤部 竹内 麻由美
記念病院薬剤部 増田 展利
リハビリテーション部 西村 和馬
リハビリテーション部 松尾 梨可
リハビリテーション部 岩本 稔己
リハビリテーション部 入江 紗矢香
臨床工学部 油木 晃司
臨床工学部 辻 裕輝
臨床工学部 辻 裕輝
透析センター 青木 静香
透析センター 橋本 和弥
透析センター 柳楽 映智
事務部 小島 弓佳
事務部 尾上 稚尋

<表彰>

- ・第 54 回医療功労賞中央表彰
- ・岡山県保健衛生功労者（公衆衛生事業功労）
- ・岡山県保健衛生功労者（地域医療事業功労）
- ・岡山県保健衛生功労者（地域医療事業功労）
- ・岡山県保健衛生功労者（地域医療事業功労）
- ・岡山県薬事功労者表彰
- ・日本循環器学会中国・四国合同地方会
学生・初期研修医 奨励賞
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰

津山慈風会 理事長 藤木 茂篤
津山慈風会 名誉会長 黒瀬 通弘
看護部 西川 秀香
看護部 杉 敏子
事務部 安藤 始
薬剤部 杉山 哲大
研修医科 石部 健太

3 階東病棟 山本加奈子
6 階病棟 原 亜紀子
陽子線治療センター 風呂 直子

<福利厚生>

1. 表彰

1 2 月

永年勤続表彰（10 年） 34 人
永年勤続表彰（20 年） 15 人
永年勤続表彰（30 年） 3 人
永年勤続表彰（40 年） 5 人
院内雑誌優秀者表彰 2 人

2. 大忘年パーティー

1 2 月

3. クラブ活動の援助（写真部、フットサル部、フラワーサークル等）

<研修会>

開催日	研修会名・タイトル	講師
4月8日	CCセミナー「心房細動治療の最新 UPDATE～経皮的左心耳閉鎖術の有用性～」	津山中央病院 循環器科 部長 山中 俊明 先生
4月11日	感染対策研修会「グローバル化時代の薬剤耐性、抗菌薬適正使用とその周辺（世界と日本）」	島根大学医学部付属病院 感染制御部 准教授 羽田野 義郎 先生
5月13日	CCセミナー（Web）『低侵襲心臓手術』	津山中央病院 心臓血管外科 部長 徳永 宜之 先生
5月16日	第56回 岡山県北部ACP・緩和医療研究会	積善病院 精神課 山田 裕士 先生・岡山県医師会 会長 松山 正春 先生
5月26日	第17回 重大医療事故発生時初期対応想定訓練	
6月10日	CCセミナー（Web）『はじめまして、膝関節外科医の田村優典と申します～MMPRTと膝周囲骨切り術を中心に～』	津山中央病院 整形外科 医長 田村 優典 先生
6月13日	個人情報保護研修会「医療現場の個人情報保護-基本の確認と実践的アプローチ」	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療データサイエンス学科 講師 虫明 昌一 先生
6月16日	院内勉強会「インペラの多職種での集中治療管理のポイント」	津山中央病院 循環器内科 部長 藤本 竜平 先生
7月8日	CCセミナー（Web）「貧血と婦人科疾患」	津山中央病院 産婦人科 部長 佐藤 麻夕子 先生
7月24日	DV・高齢者虐待対応研修会	法人本部 総務人事グループ 部長 赤木 陽介 先生
7月25日	感染対策研修会「病院全体で取り組むグローバル社会に必要な感染対策」	国立国際医療センター 国際感染症センター 石金 正裕 先生
8月12日	CCセミナー（Web）『尿管結石診療のポイントと連携のコツ』	津山中央病院 泌尿器科 医長 児島 宏典 先生
8月14日	児童虐待対応研修会「～みんなで取り組もう！虐待の予防と早期発見・早期対応～」	津山中央病院 小児科 主任部長 梶 俊策 先生
9月9日	CCセミナー（Web）「尋常性乾癬と鑑別疾患」	津山中央病院 皮膚科 主任 水田 康生 先生
9月20日	第8回岡山県北勉強会「PFASにおいて透析用水作製装置は透析患者を守るのか？」	三菱ケミカルアクアソリューションズ株式会社透析事業営業統括 寺尾 喜幸 先生
9月22日	がん薬物療法における曝露対策について	津山中央病院 化学療法センター がん化学療法看護認定看護師 大谷 孝代 先生 薬剤部 水田 円 先生
10月3日	輸血療法研修会『輸血副作用』	岡山県赤十字血液センター 学術情報・供給課 学術係長 影山 雅一 先生
10月24日	エイズ研修会	川崎医科大学附属病院 特別院長補佐 エイズ治療センター長 和田 秀穂 先生
10月27日	妊孕性温存療法研修会「がんと生殖医療のこと」	岡山大学病院 リプロダクションセンター センター長 中塚 幹也 先生
11月11日	CCセミナー（Web）「最近の糖尿病治療薬について考える」	津山中央病院 内科 主任部長 北村 卓也 先生
11月13日	接遇研修会「電話対応の心構え」	株式会社セイエル 医薬営業部 顧客支援室 川岡 久朗 先生
11月14日	メンタルヘルス研修会「ストレス対処法」	岡山 EAP カウンセリングルーム 臨床心理士 久常孝佳 先生
11月17日	院内自殺の予防・対策について	津山中央病院 臨床心理士 林 明日香 先生
11月26日	第22回 医療安全取組（QC活動）成果発表会	
11月28日	診療報酬研修会	岡山大学名誉教授 岡山県医師会 常務理事 合地 明先生
11月28日	第58回 岡山県北部ACP・緩和医療研究会	
12月1日	ハラスメント防止講演会「ハラスメントとコミュニケーション」	日本産業カウンセラー協会 大森 一女 先生
12月9日	CCセミナー（Web）「鼠径ヘルニア診療アップデート」	津山中央病院 外科 主任 野木 祥平 先生
12月19日	外来セミナー「外来化学療法の運用効率化を考える」	津山中央病院 化学療法センター がん化学療法看護認定看護師 大谷 孝代先生・ 奈良県立医科大学 教育開発センター / がんゲノム・腫瘍内科学講座 吉井 由美 先生
1月13日	第43回 クリティカルパス大会	

2月5日	臓器提供体制整備研修会	岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座 准教授 内藤 宏道 先生 筑波大学附属病院 医療安全管理部 心理士 GRM 平井 理心 先生
2月10日	最近話題の小児感染症と予防接種	津山中央病院 小児科 部長 小野 将太 先生
2月18日 19日	BLS 研修会	
2月19日 (木)	クレーム対応研修会	森脇法律事務所 弁護士
2月27日	臨床倫理研修会『急性期病院での抑制しない看護へのチャレンジ』	前 金沢大学附属病院 看護部長 小藤 幹恵 先生
2月27日	令和8年診療報酬改定	
3月10日	美作医会 CC セミナー「岡山県北で考える 心アミロイドーシス診療を支える多職種連携」	津山中央病院 循環器内科 部長 藤本 竜平 先生 岡山大学病院 重症心不全センター教授・センター長 中村 一文 先生
3月18日	骨折リエゾンサービス (FLS) クリニカルスタンダード	津山中央病院 整形外科 部長 皆川 寛 先生
3月24日	美作医会学術講演会「重症化ゼロを目指した花粉症・アレルギー性鼻炎の治療」	国際医療福祉大学 医学部 耳鼻咽喉科 教授 岡野 光博 先生
3月24日	RRS 研修会「当院の RRS の現状」	津山中央病院 救命センター センター長 前山 博輝 先生

津山中央病院 事業報告



作成日：令和 8 年 6 月 24 日
作 成：津山中央病院

津山中央病院 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

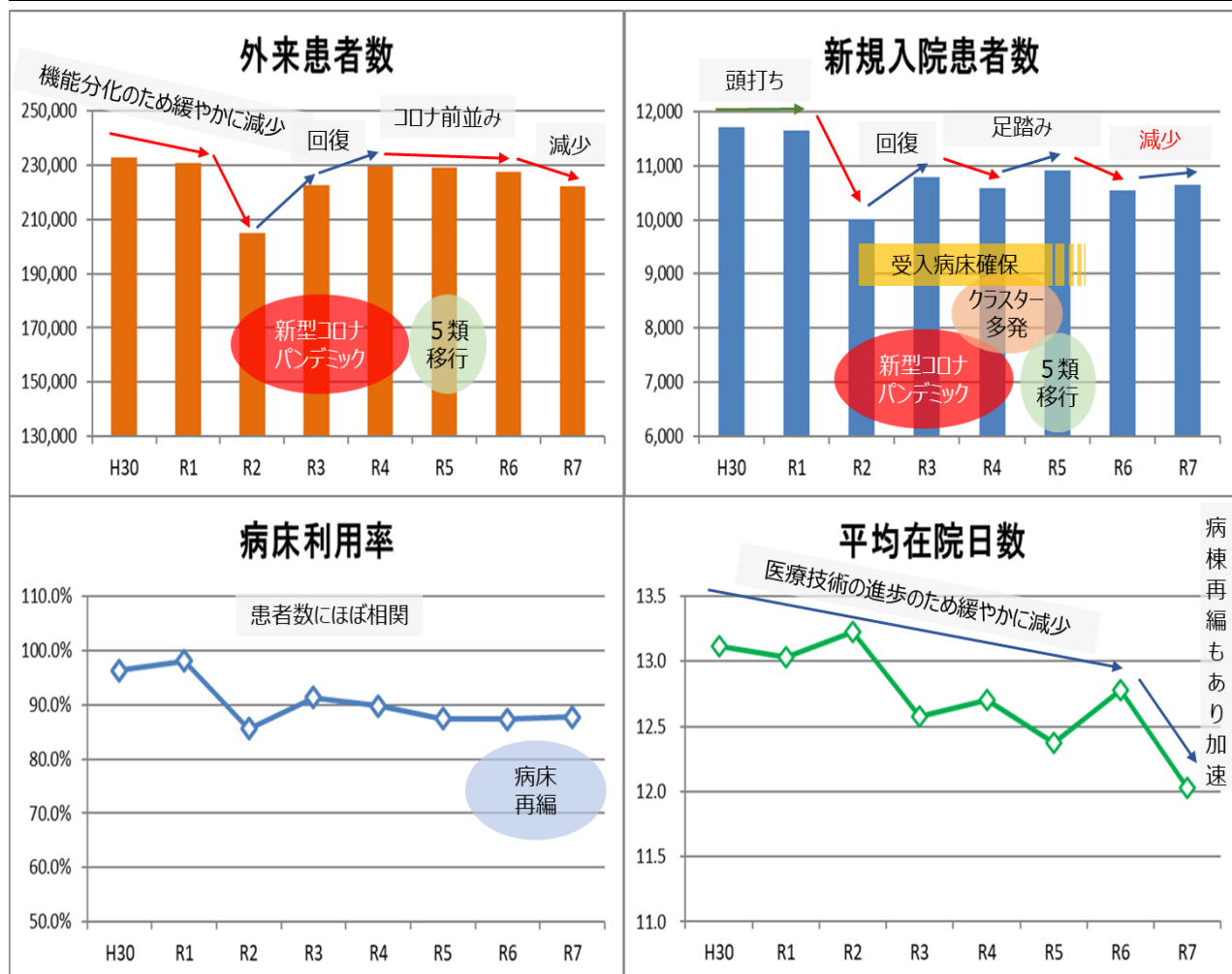
1.	津山中央病院 病院長交代 (林院長→岡院長)	4 月
2.	健康増進外来 開設	4 月
3.	急性呼吸器感染症 (ARI) の定点サーベイランス開始対応	4 月
4.	停電作業 (電気設備点検)	4 月
5.	システムダウン時訓練 (紙運用)	4 月
6.	6 西病棟 改修工事竣工・運用開始 (本館病棟改修工事 5th Step)	5 月
7.	病院の日・看護の日のイベント開催	5 月
8.	緩和ケア外来 実施枠増設 (木→月・木)	6 月
9.	連携登録医懇親会 (真庭) 当院 21 名、連携登録医 20 名	6 月
10.	達州職業医療学校 (中国) から見学 (医療従事者の日本での採用)	6 月
11.	臨床検査部改修工事 開始	6 月
12.	井戸掘削完了 (災害時対応用)	6 月
13.	日中新設優秀病院 受賞 (日中医学交流会館開幕式において)	7 月
14.	看護学生インターンシップ (27 名 米子北高校、津山東高校専攻科)	7 月
15.	看護科教員向け病院見学 (12 名 米子北高校、津山東高校、倉敷看護専門学校)	7 月
16.	つやまエリア オープンファクトリー開催	7 月
17.	中国四川省から医療系専門学生 来院 (達州職業技術学院 臨床医学、看護、放射線技術、リハビリ専攻)	7 月
18.	メディカルクリップ (動画説明ソフト) 導入	7 月
19.	記念病院 2・3F 改修工事 (陰圧室など)	7 月
20.	記念病院 一般撮影装置移設 (クリニックから)、F P D 増設	7 月
21.	5 東病棟 改修工事竣工・運用開始 (本館病棟改修工事 6th Step)	8 月
22.	室料変更 (物価高騰に合わせて変更)	8 月
23.	オープンホスピタル (職員家族向け) 開催	8 月
24.	脳死下臓器提供 (8 例目)	8 月
25.	国際規格 ISO15189 に認定 (臨床検査部)	8 月
26.	許可病床数 59 減床 (515 床→456 床)	8 月
27.	パルスフィールド装置 (不整脈治療) 導入	9 月
28.	室料値上げ (近年の物価高騰に合わせた対応)	9 月
29.	市民公開講座『あなたの骨は大丈夫? ~骨粗しょう症とぜい弱性骨折~』 健康セミナー (津山市立図書館 津山中央病院 共催)	9 月
30.	『介護保険と家族のしあわせ 知っておきたい支援のカタチ』 津山中央居宅介護支援事業所 壽恵 雅彦主任	9 月
31.	第 35 回岡山県病院職員バレーボール大会優勝 (津山中央病院バレーボール部 29 年ぶり)	9 月
32.	超音波画像診断装置 (血管撮影室) 更新	9 月
33.	院内災害対策訓練 開催	10 月
34.	ハロウィン 仮装ラウンド (緩和ケア病棟、3 西病棟)	10 月
35.	外来豆知識講座 再開	10 月
36.	医介連携ミーティング (45 名参加 院外 21 名、院内 24 名)	10 月
37.	連携登録医懇親会 (院外 141 名、院内 71 名)	10 月
38.	達州職業医療学校 (中国) にて説明会 (医療従事者の日本での採用)	10 月
39.	許可病床数 456 床へ (改修工事のタイミングで、地域の医療ニーズに合わせて病床数削減)	10 月
40.	6 東病棟改修工事 竣工・運用開始	10 月
41.	全自動散在分包機 (薬剤部) 2 台更新	10 月

42.	日中友好訪問団に参加（鎮江市第一人民医院、江蘇大学附属医院）	11 月
43.	糖尿病デー 啓発イベント（1F ロビー）	11 月
44.	岡山県北 ACP 緩和医療研修会	11 月
45.	緩和ケア研修会	11 月
46.	臨床研修医指導医講習会	11 月
47.	超音波画像診断装置（心臓用 生理検査室） 更新	11 月
48.	手術支援ロボット ダヴィンチ 婦人科領域 対象拡大（仙骨腔固定術）	12 月
49.	市民公開講座『みんなで知ろう！心臓病の治療とリハビリ・栄養について』（400 人参加）	12 月
50.	オンライン予約システム運用開始 （外来診療、アカウント発行：R7 年度 44 施設）	12 月
51.	絵本のご寄贈（小児科外来、小児病棟に設置） まつやま さわか様 ご著書『スーちゃんとおともだち』	12 月
52.	手術支援ロボット ダヴィンチ 対象拡大（肝臓）	1 月
53.	中国人看護師採用（3 名、介護福祉士扱い 2 名、助手扱い 1 名）	1 月
54.	薬剤識別システム 導入	1 月
55.	21 床休床（看護師不足への対応、5 東西を合併し 60 床運用へ）	2 月
56.	D P C 標準病院群 1 に指定	2 月
57.	市民公開講座『陽子線』（160 名参加）	2 月
58.	救急外来 一般撮影装置 更新	2 月
59.	健診センター 一般撮影装置 更新	2 月
60.	一般撮影装置/FPD（救急撮影室/本館分） 更新	2 月
61.	手術支援ロボット ダヴィンチ 対象拡大（膵臓）	3 月
62.	旧 4 東病棟改修工事 竣工 ・会議室 3 つ、看護管理室、リソースナース室、復職支援センター、リハビリテーション室） ・以上で本館病棟再編工事 竣工（※地域医療介護総合確保基金）	3 月
63.	旧病理検査室改修工事竣工 （遺伝子検査室 新設、輸血検査室 整備、ME 庫 拡張）	3 月
64.	受付のビニールカーテン 撤去（コロナ対応で取り付けていたもの）	3 月
65.	病理システム 更新	3 月
66.	看護補助者向けお仕事見学会 開催 （ナースセンター・ハローワーク津山との共催）	3 月
67.	応援メッセージ（津山東中学校 保健給食委員の皆さまより）	3 月

< 事業実績 >

1. 一般診療事業

		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度※コロナ前
外来	患者数	222,036 人 856.6 人/日	227,414 人 870.7 人/日	229,020 人 876.1 人/日	230,809 人 893.9 人/日
入院	延患者数	127,884 人 350.4 人/日	134,903 人 369.6 人/日	134,616 人 367.8 人/日	152,097 人 415.5 人/日
	病床利用率 (※結核病棟除く)	87.8 %	87.3 %	87.4 %	90.7 %
	新規入院数	10,648 人	10,542 人	10,916 人	11,657 人
手術件数 (手術センターでの実施)		4,728 件	4,729 件	4,684 件	4,568 件
内視鏡件数 (内視鏡センターでの実施)		11,706 件	11,204 件	12,363 件	12,465 件
血管カテーテル治療・検査 (心臓、頭部、腹部)		1,390 件	1,576 件	1,437 件	1,456 件
紹介率		82.2 %	79.3 %	77.9 %	77.2 %
逆紹介率		95.4 %	100.3 %	99.5 %	90.6 %



2.救命救急センター事業

①患者数

合計	18,100 人	19,908 人	20,764 人	21,653 人
外来	12,972 人	14,790 人	15,588 人	16,105 人
内科	4,000 人	5,463 人	4,957 人	4,875 人
循環器内科	807 人	653 人	784 人	904 人
外科	3,863 人	3,434 人	3,464 人	3,488 人
外科（小児）	1,078 人	1,009 人	1,116 人	1,293 人
小児科	3,297 人	4,231 人	5,267 人	5,545 人
入院	5,128 人	5,118 人	5,176 人	5,548 人
一般入院※1	3,958 人	3,948 人	3,966 人	4,351 人
救命救急入院※2	1,170 人	1,170 人	1,210 人	1,197 人
救急車	5,309 台	5,225 台	5,160 台	5,137 台

一般入院※1 救急外来から一般病棟等への入院

救命救急入院※2 脳卒中・心筋梗塞・頭部外傷等重傷者

②ヘリポート運用状況

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
合計	13 台	16 台	19 台	33 台
川崎医科大学ドクターヘリ	7 台	10 台	16 台	22 台
岡山県防災・岡山県消防局ヘリ	0 台	1 台	1 台	0 台
加古川医療 CN ドクターヘリ	0 台	3 台	0 台	7 台
鳥取大学病院ドクターヘリ	6 台	2 台	2 台	4 台
豊岡病院ドクターヘリ	0 台	0 台	0 台	0 台
受入	9 台	16 台	17 台	29 台
搬送	4 台	0 台	2 台	4 台

③ドクターカー運用※ 週 5 日

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
要請件数 合計	784 件	795 件	691 件	142 件
津山圏域消防組合	533 件	544 件	451 件	142 件
美作市消防本部	104 件	116 件	113 件	0 件
真庭市消防本部	147 件	135 件	127 件	0 件

※令和 4 年ツチダ産業よりレディレスボックス式ドクターカーの寄贈を受け、スタッフを確保し、当院独自のドクターカー運用を開始。

出動範囲も津山圏域消防組合の出動範囲から、美作市、真庭市を追加。出動日数も 180 日→250 日に増加させた。

④救急救命士育成

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
気管挿管病院実習修了者	5 人	5 人	3 人	12 人
※累計	180 人	175 人	170 人	166 人
ビデオ硬性喉頭鏡病院実習修了者	4 人	2 人	7 人	12 人
薬剤投与実習修了者	6 人	6 人	7 人	5 人
救急救命士事後検証会	3 回	3 回	3 回	2 回
指導救命士病院実習修了者	1 人	1 人	2 人	1 人

⑤臓器提供

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 3 年度
脳死下臓器提供	1 人 (累計 8 人)	1 人 (累計 7 人)	2 人 (累計 6 人)	0 人 (累計 3 人)

3.災害拠点病院事業

- | | | |
|-----|------------------------|-----------|
| 1. | 日本DMAT隊員養成研修 | 9月、2月 |
| 2. | おかやまDMAT隊員養成研修 | 6月、2月 |
| 3. | DMAT技能維持研修 | 7月、8月、10月 |
| 4. | 大規模地震医療活動訓練 | 9月 |
| 5. | 中国地区DMAT連絡協議会実動訓練 | 11月 |
| 6. | 岡山県原子力防災訓練 | 11月 |
| 7. | 災害拠点病院院内防災訓練 | 10月 |
| 8. | 災害拠点病院院内災害対策勉強会オンライン研修 | 10月 |
| 9. | おかやま災害医療スキルアップ研修会 | 8月 |
| 10. | 中国ブロック災害医療スキルアップ研修会 | 8月 |
| 11. | 災害拠点病院医療救護班研修 | 12月 |

4.へき地拠点病院事業

			令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和元年度
へき地拠点病院	医師派遣	奥津診療所	47日	48日	0日	49日
		上齋原診療所	49日	48日	0日	0日
		美作市立大原病院	小児科 49日 救急当直 51日	小児科 50日 救急当直 64日	小児科 51日 救急当直 76日	小児科 49日 救急当直 49日
			救急日当直 12日	救急日当直 11日	救急日当直 12日	一日
		西栗倉村診療所	24日	24日	24日	24日
	代診医	哲西診療所	1日	1日	0日	1日
その他	医師派遣	佐用共立病院	毎月第1・3・5水曜	毎月第1・3・5水曜	毎月第1・3・5火曜	毎月第1・3・5火曜

5.小児救急拠点病院事業

		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和元年度
2. 年間受入患者数		5,070人	5,845人	6,994人	7,526人
	乳児 0歳	680人	800人	960人	1,058人
	幼児 1-4歳	2,427人	2,993人	3,578人	4,268人
	学童 5-14歳	1,963人	2,052人	2,456人	2,200人
入院患者数（再掲）		493人	567人	605人	699人
	乳児 0歳	159人	168人	183人	216人
	幼児 1-4歳	166人	221人	243人	273人
	学童 5-14歳	168人	178人	179人	210人
救急車（再掲）		399人	424人	480人	435人
	乳児 0歳	48人	51人	49人	50人
	幼児 1-4歳	169人	187人	233人	227人
	学童 5-14歳	182人	186人	198人	158人

6.周産期母子医療センター事業

	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和元年度
NICU 利用者数	294人	346人	458人	838人

7.がん拠点病院事業

①診療実績

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
院内がん登録数	1,375 件	1,491 件	1,579 件	1,501 件
悪性腫瘍の手術件数	628 件	574 件	719 件	710 件
内ロボット手術	172 件	158 件	126 件	39 件
化学療法件数	1,275 件	1,336 件	1,305 件	1,048 件
放射線治療件数	197 件	211 件	155 件	172 件
陽子線治療件数	131 件	88 件	102 件	118 件
緩和ケアチーム介入件数※集計中	件	145 件	105 件	---- 件
エキスパートパネル（ゲム連携病院）	18 件	15 件	10 月開始 16 件	——— 件

※ロボット手術 R 元年度 39 件、R2 年度 54 件、R3 年度 61 件、R4 年度 107 件、R5 年度 126 件、R6 年度 158 件

②関連事業

1.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会		参加
2.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	がん相談支援部会	参加
3.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	看護部会	参加
4.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	緩和ケア部会	参加
5.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	地域連携部会	参加
6.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	研修教育部会	参加
7.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	がんゲノム医療部会	参加
8.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	がん生殖医療部会	参加
9.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	がん薬剤師部会	参加
10.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	がん登録部会	参加
11.	岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会	歯科部会	参加
12.	緩和ケア研修会		11 月開催
13.	がんサロン「和み」		4 回開催

8.感染症指定医療機関事業

①実績

			令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
感染症病床 結核病床	COVID-19	新入院	69 人	184 人	334 人	382 人
	結核	延患数	113 人	99 人	23 人	18 人
		新入院	5 人	1 人	2 人	2 人
インフルエンザ	入院患者数		71 人	32 人	12 人	2 人
	定点 観測事業	A 型陽性	416 人	409 人	587 人	46 人
		B 型陽性	101 人	14 人	106 人	0 人
COVID-19 検査件数	抗原検査		2,027 人	4,147 人	4,319 人	936 人
	LAMP		0 人	0 人	0 人	0 人
	PCR		0 人	896 人	14,040 人	25,444 人
	内 他施設受託		0 人	0 人	389 人	6,464 人
	内 行政受託		0 人	0 人	0 人	0 人
	延陽性者数		40 人	718 人	897 人	5,264 人
	陽性率		1.97 %	14.2 %	6.49 %	19.95 %

		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
岡山県肝炎ウイルス検査事業 (肝炎2次医療専門※県内11ヶ所)	実施者数	110 人	281 人	247 人	356 人
	陽性者数	1 人	2 人	1 人	4 人
	陽性率	0.9 %	0.7 %	0.4 %	1.1 %
医療措置協定	第一種	入院 20 床体制	入院 20 床体制	————	————
	第二種	外来 30 人体制	外来 30 人体制	————	————
	人材派遣	医師 4 名体制 看護師 9 名体制 その他 3 名体制	医師 7 名体制 看護師 8 名体制 その他 6 名体制	————	————
	個人防護具備蓄	2 か月分	2 か月分	————	————

②関連事業

1. 美作県民局管内結核連携会議 開催
2. 美作県民局管内コホート検討会議 開催無
3. 感染対策公開カンファレンス

①5/20 (ハイブリット) ②8/19 (ハイブリット)
 ③11/18 (ハイブリット) ④2/17 (ハイブリット)
 ※5,8,11,2 月の第 3 火曜日

9.公衆衛生・労働衛生に関する事業

①受診者

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和元年度
合計	10,609 人	10,841 人	10,782 人	10,707 人
事業所健診	13 人	71 人	69 人	51 人
職員健診 (事業所)	1,667 人	1,564 人	1,500 人	1,635 人
特定健診 (単独)	30 人	27 人	39 人	65 人
被曝 (行政)	2 人	4 人	3 人	8 人
組合ドッグ	1,887 人	2,199 人	2,151 人	1,755 人
協会健保 (ドッグ)	5,822 人	5,944 人	5,927 人	5,884 人
住民ドッグ (特定健診含む)	295 人	299 人	293 人	389 人
個人	893 人	733 人	800 人	920 人

※R6 年度から土曜日の受入中止

②医師派遣 (延べ) ※乳幼児健診

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 3 年度
合計	46 人	48 人	44 人	53 人
勝央町	12 人	15 人	15 人	22 人
鏡野町	7 人	7 人	7 人	7 人
美咲町	6 人	6 人	5 人	6 人
美作市	6 人	6 人	6 人	6 人
真庭市	15 人	14 人	11 人	12 人

10.医師臨床研修事業

①実績

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 3 年度
初期研修医師 採用数	10 人	7 人	8 人	7 人
たすきがけ	19 人	11 人	12 人	15 人
奈義ファミリークリニック	0 人	0 人	0 人	1 人

②関連行事

1. 各科指導医によるレクチャー	毎月
2. マイナビ RESIDENT FESTIVAL 岡山	5 月
3. 鳥取大学医学部附属病院卒後初期臨床研修合同説明会	6 月
4. 研修医選考試験 4 回実施	7 月 1 回、8 月 2 回、9 月 1 回
5. 令和 7 年度マッチング結果発表（マッチ 8 名+自治 1 名）	10 月
6. 第 11 回 VHJ 機構臨床研修医・指導医交流会（中部国際医療センター）	11 月
7. 岡山県医師会臨床研修指導医養成講習会(当院にて開催)	11 月
8. 地域医療・精神科研修施設選択プレゼン	12 月
9. 奈義ファミリークリニック松下明所長講義	6・9・12 月
10. 基本的臨床能力評価試験実施（全員参加）	1 月
11. CPC（2 回）	1 月
12. 研修管理委員会開催（院外委員 zoom）	3 月
13. 研修修了式	3 月

11.地域活動

①医療従事者向け研修会

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
地域連携セミナー	16 回/年間	13 回/年間	12 回/年間	14 回/年間
CC（地域連携）セミナー	14 回/年間	12 回/年間	11 回/年間	14 回/年間
出張 CC セミナー	真庭 1 回	中止	中止	中止
連携登録医研修会・懇親会	開催 10 月	開催 10 月	開催 8 月	中止
緩和ケア研修会	11 月(19 人)	11 月(19 人)	11 月(19 人)	11 月(12 人)
公開カンファレンス	11 回	11 回	11 回	0 回
津山小児科医会	6 回	6 回	6 回	0 回
美作こども医療研究会	5 回	5 回	5 回	0 回
北部循環器カンファレンス	0 回	0 回	0 回	0 回
感染対策向上加算関連	4 回	5 回	5 回	4 回
医療安全対策地域連携加算関連	5 回	5 回	1 回	1 回

②スタッフ派遣（延べ）

		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
講師派遣	医師	17 名	19 名	35 名	30 名
	看護師	19 名	25 名	32 名	25 名
	薬剤師	4 名	2 名	5 名	4 名
	その他	8 名	10 名	6 名	7 名
大学入試センター試験（医師）		2 名	2 名	2 名	2 名
加茂マラソン	医師	1 名	1 名	1 名	2 名
	看護師	1 名	1 名	1 名	1 名
診療および診療支援		※4.へき地拠点病院事業参照			

③啓発活動

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	
らんちリハ教室・糖尿病教室	11 回/年間	7 回/年間	28 回/年間	10 回/年間	
心不全教室	34 回/年間	29 回/年間	39 回/年間	1 回/年間	
母親学級	36 回/年間	21 回/年間	27 回/年間	26 回/年間	
がんサロン	4 回・18 人	6 回・37 人	5 回・39 人	4 回・30 人	
外来豆知識	6 回/年間	中止	中止	中止	
病院の日・看護の日 (啓発展示、無料健康相談、栄養相談 等々)	開催 5 月	開催 5 月	開催 5 月	開催 5 月	
世界糖尿病 Day イベント	開催 11 月	開催 11 月	開催 11 月	開催 11 月	
	※啓発展示、無料健康相談、栄養相談等・ブルーライトアップ (津山中央病院)				
市民公開講座	4 回/年間	4 回/年間	3 回/年間	4 回/年間	
・ R4 年度 7/7 感染症対策 (ｽﾎｰﾂ少年団)、7/16 子宮頸癌 (市立図書館)、8/27 認知症予防 (市立図書館)、2/11 ACP (市立図書館) ・ R5 年度 7/18 月がん教育講演 (津山高校)、7/15 津山まちなかカレッジ×津山市立図書館『セカンドライフフェア』、9/20 健康セミナー『肩・膝の痛みを減らして笑顔を増やそう～健康体操とストレッチ～』 ・ R6 年度 9/29 健康セミナー『もっと知りたい認知症～予防から関わり～』(津山市立図書館)、10/23 がん教育 (津山工業高校)、11/26 がん教育 (林野高校)、12/9 津山まちなかカレッジ健康講座『身治す！あなたの姿勢活』(津山市立図書館) ・ R7 年度 9/23 健康セミナー『介護保険と家族のしあわせ 知っておきたい支援のカタチ』(津山市立図書館) 9/6 骨粗鬆症と脆弱性骨折 12/6 2 心臓病の治療とリハビリ・栄養 /21 陽子線県民公開講座					
職場体験 ・ インターンシップ	中学生	36 名	21 名	25 名	18 名
		・ R4 年度 中道 10 名、東中 8 名、大安寺 2 名 ・ R5 年度 旭中 1 名、中道 8 名、津中 4 名、東中 4 名、北陵中 8 名 ・ R6 年度 津中 5 名、東中 8 名、北陵中 8 名 ・ R7 年度 東中 9 名、中道 2 名、津中 7 名、北陵 8 名、西中 10 名			
	高校生	29 名	23 名	54 名	22 名
		・ R4 年度津高 12 名、東高 5 名、東京国際 1 名、商業 4 名 ・ R5 年度UWC 1 名、倉敷青陵 2 名、工業 3 名、大安寺 2 名、津高 44 名、商業 2 名 ・ R6 年度 津高 8 名、工業 2 名、商業 1 名、倉敷青陵 7 名、UWC 1 名、岡山城東 1 名、岡山東商業 1 名、横浜国際 1 名、広島叡智学園 1 名 ・ R7 年度 美高 2 名、工業 1 名、林野 6 名、就実 1 名、操山 1 名、津高 13 名、芳泉 3 名、倉敷青陵 2 名			
オープン ファクトリー	津山市	1 回・139 人	1 回・32 人	----	----
	職員家族	1 回・15 人	1 回・24 人	----	----

12. 医学雑誌 (研究実績)

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
原著	1 題	2 題	1 題	4 題
症例報告	2 題	2 題	6 題	5 題
看護研究	3 題	2 題	3 題	2 題

※参考 第 39 巻 第 1 号 令和 7 年	
巻頭言	巻頭言岡 岳文
原著	大腸憩室出血診療における造影 C T の与える影響.....井上 省吾 他
症例報告	縦隔リンパ節腫大を伴った川崎病の一例.....深澤 達也 他
	先天性高インスリン血症の巨大児の一例.....黒澤 健悟 他
看護研究	ナースコールの分析からみえる患者のニーズ実態調査 ～先取り看護の実践を目指して～内田 文恵 他
	積極的治療の中止を伝えられたがん患者及び家族への 意思決定支援における看護師のジレンマ小林 冨 他
	一般病棟における心臓血管外科術後せん妄の実態調査と要因検討.....笹尾 絵里香 他
雑件	2024 年度 CPC 記録柴田 嶺 他
	学会発表及び教育活動
編集後記	梶 俊策

14. 質改善活動 (Q C 活動、外部審査)

① Q C 活動 (医療安全宣言・Q C 大会)

	令和 7 年度(22th)	令和 6 年度(21th)	令和 5 年度(20th)	令和 4 年度(19th)
--	---------------	---------------	---------------	---------------

参加チーム	13	19	27	26
令和7年度 テーマ一覧				
1. 心臓CTにおける低管電圧撮影の取り組み			放射線技術	
2. 「レクリエーション活動・向上に向けて」			アーバンライフ二階	
3. 知っていますか？保険請求病名もれゼロ対策			医事	
4. 抑制の緊急性を減らすんジャー			記念病院・1病棟	
5. 血液製剤適正使用の推進			臨床検査部	
6. ひと測りいこうぜッ！ RNATによるリハ栄養評価システムの実践			リハビリテーション部	
7. SPDを使いやすくし隊！			救命救急センター	
8. 心不全療養指導の患者満足度向上を目指す			N5階病棟	
9. 私たちが媒介者にならないためのかわり方 一回診から考える感染予防ー			N4階西病棟	
10. その人に適した口腔ケアを実施し、誤嚥性肺炎の再発を防ぐ			5階東病棟（旧6東病棟）	
11. 申し送りの短縮「目指せ各チーム10分以内」			記念病院・2病棟	
12. 小児点滴固定の見直し			3階西病棟	
13. 申し送り廃止に向けて			6階西病棟（旧5病棟）	

②病院機能評価

評価	令和4年度（5回目） 3rdG ver. 2.0	平成29年度（4回目） 3rdG ver. 1.1	※備考
S	1	1	初回受審 平成14年 2回目受審 平成19年 3回目受審 平成24年
A	81	76	
B	7	12	
C	0	0	

前回（令和4年度）のb評価項目		
1.1.5	・研究・学会発表のために必要な患者情報や診療データの抽出においては、許可申請書の承認者や申請者の責任の所在も明確とは言い難い ・診療データの取り扱いに関するルール徹底や、申請書様式の見直し、抽出後の適正処理、および使用後のデータ廃棄など、さらなる取り組みが望まれる。	・システム室 ・システム室
1.3.1	・「看護部医療安全対策委員会」については組織図の位置づけを明確にされたい。 ・リスクマネージャーについて、指針に院長からの権限付与も明記すること	・医安室 ・医安室
2.1.9	・一部の病棟では未使用の感染性廃棄物容器が混在し置かれていた。	・看護部（感制室）
2.2.5	・入院診療計画書に担当医師・看護師以外の職種・氏名が記載されていない ・リハビリテーションの記載がなく、栄養指導のチェック漏れも散見 ・全体的に定型的文章、患者の個性性に配慮しつつ、多職種が連携して作成を	・診療録管理室 ・リハ部、栄養部 ・診療録管理室
4.2.3	・安全衛生委員会のメンバー構成を法に沿って明確にすること ・出席者が少ない開催が散見される ・産業医や衛生管理者による職場巡視が定期的ではない	・総務G（安衛委） ・総務G（安衛委） ・総務G（安衛委）
4.3.1	・全職員参加の必要性が高い院内研修として、個人情報、ハラスメントなども検討 ・研修会の受講率向上に向け、さらに努力を	・企画G（教研委） ・企画G（教研委）
4.6.1	・災害マニュアルはBCPをそのまま流用している状況、具体的な役割や指示・命令が行き届き、職員がどう行動したらよいかを記載した災害マニュアルが必要	・総務G

③医療監視

	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
不適合事項	なし	なし	1	なし※自主点検	なし※自主点検
指導事項	なし	なし	なし	なし※自主点検	なし※自主点検
要望事項	1	なし	なし	なし※自主点検	なし※自主点検

指摘項目			
R5	不適合事項	・本館2階の皮膚科・形成外科外来において、診察室が許可内容と異なっているため変更許可申請を行うこと（医療法第7条第2項）。なお、当該許可変更申請については、令和6年1月19日に受け付け済であることを申し添えます。	対応済み
R7	要望事項	・病棟の感染性廃棄物の保管場所は、関係者以外立ち入れないよう配慮いただきたい	----

13.その他の指標（クリニカルインジケーター、患者満足度 等）

		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	備考	
再入院率	再入院30日以内 (全症例) ※年ベース	再入院	238 件	277 件	319 件	265 件	・ 退院した日から30日後(28日後)までに再入院している ・ 再入院となった症例数÷症例数(対象疾患)
		症例数	10,199 件	10,112 件	10,555 件	10,191 件	
		再入院率	2.33%	2.74%	3.02%	2.60%	
		BM (EVE)	3.54%	3.07%	3.48%	3.10%	
診療プロセス ※年ベース	AMI① アスピリン	使用症例数	47 件	54 件	64 件	54 件	・ 病院搬送時にアスピリンを使用した症例の割合 ・ (入院の契機がAMIの症例の内)使用症例数÷全症例
		AMI 症例数	138 件	114 件	132 件	130 件	
		使用率	34.06%	47.37%	48.48%	41.54%	
		BM (EVE)	64.66%	64.08%	64.74%	64.25%	
	AMI② βブロッカー	使用症例数	18 件	19 件	20 件	28 件	・ 病院搬送時にβブロッカーを使用した症例の割合 ・ (入院の契機がAMIの症例の内)使用症例数÷全症例
		AMI 症例数	138 件	114 件	132 件	130 件	
		使用率	13.04%	16.67%	17.42%	21.54%	
		BM (EVE)	16.70%	16.87%	18.83%	19.23%	
	血液培養検査 ／敗血症	検査実施症例数	134 件	130 件	130 件	104 件	・ 敗血症症例に対する、血液培養検査の実施率 ・ 血液培養検査実施症例÷敗血症症例
		敗血症症例数	141 件	134 件	140 件	108 件	
		検査実施率	95.04%	97.01%	92.86%	96.30%	
		BM (EVE)	91.00%	88.94%	88.58%	88.01%	
	凝固系検査 ／DIC	検査実施症例数	50 件	47 件	41 件	35 件	・ DIC 症例に対する、凝固系検査の実施率 ・ 対象：凝固系検査実施症例÷DIC 症例
		DIC 症例数	50 件	49 件	41 件	35 件	
		検査実施率	100.00%	95.92%	100.00%	100.00%	
		BM (EVE)	94.96%	93.81%	91.60%	93.10%	
	肺血栓塞栓症予防管理料 算定率	算定数※全麻症例	1,825 件	1,743 件	1,793 件	1,775 件	・ 全麻実施症例に対する、肺血栓塞栓症(PTE)予防措置の実施率 ・ 全麻実施かつ肺血栓塞栓症予防管理料算定症例÷全身麻酔実施症例(15歳未満の症例を除く)
		全麻症例数	2,156 件	2,053 件	2,073 件	2,064 件	
		算定率	84.65%	84.90%	86.49%	86.00%	
		BM (EVE)	80.79%	80.73%	81.10%	81.65%	
インシデント レポート件数	合計	2,390 件	2,216 件	2,390 件	2,329 件		
	レベル0※ヒアット	191 件	115 件	191 件	161 件		
	レベル5※重大	9 件	5 件	9 件	13 件		
褥瘡管理	褥瘡有病率	3.09%	3.41%	3.14%	2.36%	・ R3 全国平均 2.37%	
	褥瘡発生率	0.76%	0.74%	0.71%	0.63%		
	褥瘡推定発生率	1.32%	1.62%	1.66%	1.33%	・ R3 全国平均 1.15%	
患者満足度調査	回答	381 枚 (配布 500 枚)	328 枚 (配布 500 枚)	335 枚 (配布 600 枚)	486 枚 (配布 600 枚)		
セカンド オピニオン	当院への依頼 (内 陽子線)	9 件 (7 件)	3 件 (3 件)	1 件 (0 件)	2 件 (1 件)		
	他院への紹介	16 件	6 件	18 件	17 件		
カルテ開示	開示件数	152 件	118 件	111 件	108 件		
	非開示件数	0 件	0 件	0 件	0 件		
臨床倫理カンファレンス(開催件数)		153 件	213 件	209 件	189 件		
クリニカルパス	院内	使用率	54.5%	54.6%	53.2%	49.25%	・ 使用率=パス使用件数/退院患者数 ・ 適用率=パス使用件数/パス使用可能件数
		適用率	97.9%	97.0%	95.3%	91.92%	
	地域連携	大腿骨骨折	179 件	148 件	141 件	154 件	
		脳卒中	188 件	206 件	186 件	190 件	
		がん	0 件	0 件	0 件	1 件	
退院時訪問		4 回	14 回	12 回	15 回		
患者急変時対応	Dr. ハリー件数	12 回	25 回	14 回	35 回	・ RRS : R4 年度開始	
	RRS 発動件数	33 回	50 回	37 回	41 回		
	ICLS 受講実績	23 人	24 人	30 人	30 人		

<施設基準 R8.3 時点 >

【基本診療料】

一般病棟入院基本料（急性期一般入院料 1）	入退院支援加算 1（地域連携診療計画加算）（入院時支援加算）
結核病棟入院基本料（7：1 入院基本料）	認知症ケア加算 1
急性期充実体制加算	せん妄ハイリスク患者ケア加算
救急医療管理加算	精神疾患診療体制加算 2
超急性期脳卒中加算	排尿自立支援加算
診療録管理体制加算 1	地域医療体制確保加算
医師事務作業補助体制加算 1	救命救急入院料 3
急性期看護補助体制加算 1 （25 対 1 急性期看護補助体制加算）（看護補助者 5 割以上）	救命救急入院料 4
看護職員夜間配置加算（看護職員夜間 1 6 対 1 配置加算 1）	特定集中治療室管理料 2
緩和ケア病棟入院料 2	小児入院医療管理料 3 <u>（R7.2.1 に 4→3）</u>
療養環境加算	看護職員処遇改善評価料
重症者等療養環境特別加算	地域歯科診療支援病院歯科初診料
栄養サポートチーム加算	歯科外来診療医療安全対策加算 2
医療安全対策加算 1（医療安全対策地域連携加算 1）	歯科外来診療感染対策加算 4
感染対策向上加算 1	歯科外来診療環境体制加算 2
患者サポート体制充実加算	歯科疾患管理料の「注 11」に掲げる
重症患者初期支援充実加算	総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
報告書管理体制加算	精密触覚機能検査
ハイリスク妊娠管理加算	歯科口腔リハビリテーション料 2
ハイリスク分娩管理加算	口腔粘膜処置
呼吸ケアチーム加算	レーザー機器加算
後発医薬品使用体制加算 3	CAD/CAM 冠
病棟薬剤業務実施加算 1	顎関節人工関節全置換術（歯科）
病棟薬剤業務実施加算 2	口腔病理診断管理加算 1
データ提出加算	クラウン・ブリッジ維持管理料
	有床義歯咀嚼機能検査 1 のロ及び咀嚼能力検査

【特掲診療料】

外来栄養食事指導料の注 2	椎間板内酵素注入療法
外来栄養食事指導料の注 3 に規定する基準	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
喘息治療管理料	胸腔鏡下弁置換術
心臓ペースメーカー指導管理料の「注 5」に掲げる遠隔モニタリング加算	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合）
がん性疼痛緩和指導管理料	胸腔鏡下弁形成術
がん患者指導管理料イ	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は 1 肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
がん患者指導管理料ロ	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
がん患者指導管理料ハ	経カテーテル大動脈弁置換術
小児運動器疾患指導管理料	経皮的中隔心筋焼灼術
乳腺炎重症化予防・ケア指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
婦人科特定疾患治療管理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
二次性骨折予防継続管理料 1	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
二次性骨折予防継続管理料 3	
地域連携小児夜間・休日診療料 2	
院内トリアージ実施料	植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術
外来放射線照射診療料	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
外来腫瘍化学療法診療料 1	大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）
ニコチン依存管理料	経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）
開放型病院共同指導料	腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
がん治療連携計画策定料	
外来排尿自立指導料	

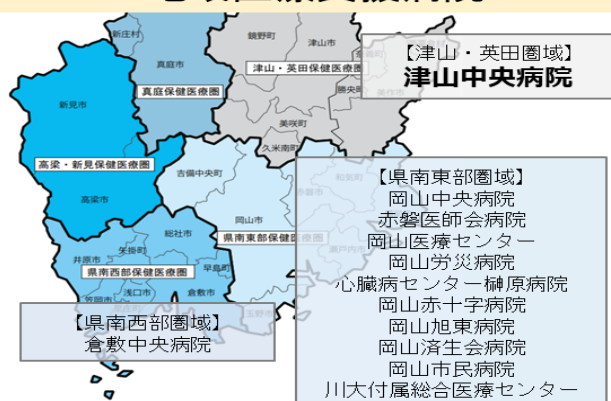
肝炎インターフェロン治療計画料	腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
ハイリスク妊産婦連携指導料 1	腹腔鏡下噴門側胃切除（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
薬剤管理指導料	腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を伴施するもの）
医療機器安全管理料 1	腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
医療機器安全管理料 2	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
遺伝学的検査	胆管悪性腫瘍手術
遺伝カウンセリング加算	（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る）
BRCA1／2 遺伝子検査	腹腔鏡下肝切除術
先天性代謝異常症検査	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
検体検査管理加算（Ⅱ）	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
国際標準検査管理加算	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）
時間内歩行試験及び シャトルウォーキングテスト	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
ヘッドアップテイルト試験	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
小児食物アレルギー負荷検査	体外式膜型人工肺管理料
CT 透視下気管支鏡検査加算	医科点数表第 2 章第 1 0 部手術の通則の 1 2 に掲げる手術の休日加算 1
画像診断管理加算 1	医科点数表第 2 章第 1 0 部手術の通則の 1 2 に掲げる手術の時間外加算 1
画像診断管理加算 2	医科点数表第 2 章第 1 0 部手術の通則の 1 2 に掲げる手術の深夜加算 1
ポジトロン断層撮影	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
ポジトロン断層 ・ コンピューター断層複合撮影	周術期栄養管理実施加算
ポジトロン断層 ・ コンピューター断層複合撮影（アミロイドPETイメージング剤）	輸血管管理料Ⅰ
CT 撮影及び MRI 撮影	輸血適正使用加算
冠動脈 CT 撮影加算	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
血流予備量比コンピューター断層撮影	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
外傷全身 CT 加算	麻酔管理料（Ⅰ）
心臓 MRI 撮影加算	麻酔管理料（Ⅱ）
小児鎮静下MRI 撮影加算	放射線治療専任加算
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	外来放射線治療加算
外来化学療法加算 1	高エネルギー放射線治療
連携充実加算	1 回線量増加加算
無菌製剤処理料	画像誘導放射線治療（IGRT）
リハビリテーションデータ提出加算	体外照射呼吸性移動対策加算
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	定位放射線治療
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	粒子線治療
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	粒子線治療適応判定加算
がん患者リハビリテーション料	粒子線治療医学管理加算
人工腎臓	保険医療機関間の連携による病理診断
導入期加算 1	病理診断管理加算 2
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算（透析水）	悪性腫瘍病理組織標本加算
組織拡張器による再建手術〔乳房（再建手術）の場合に限る〕	がんゲノムプロファイリング検査
乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）	
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	
脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む）及び脳刺激装置交換術	

【食事】 入院時食事療養（Ⅰ）

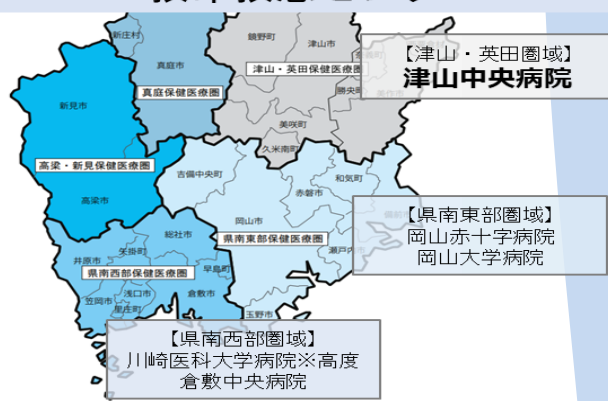
【先進医療】 先 054 陽子線治療

＜参考資料 岡山県の拠点病院＞

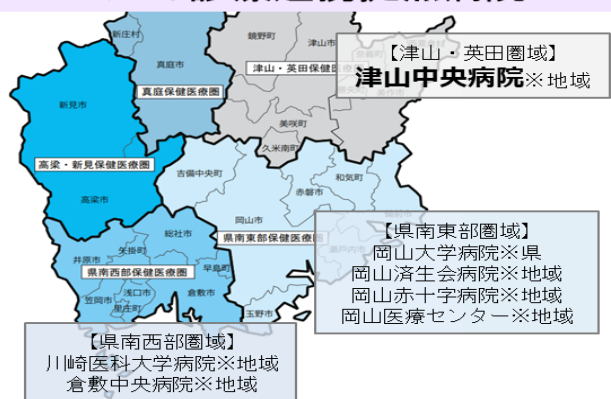
地域医療支援病院



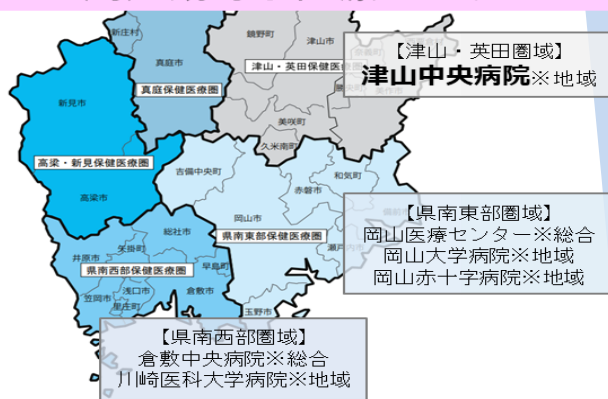
救命救急センター



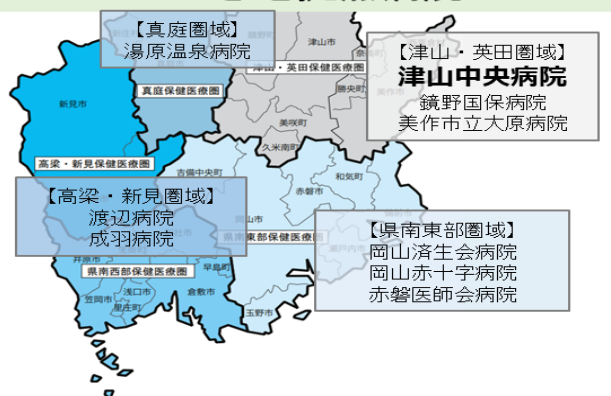
がん診療連携拠点病院



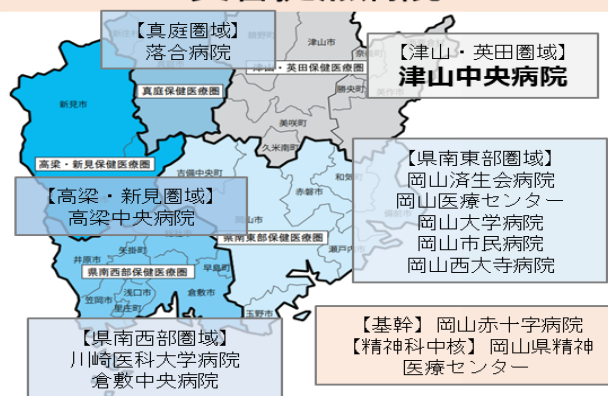
周産期母子医療センター



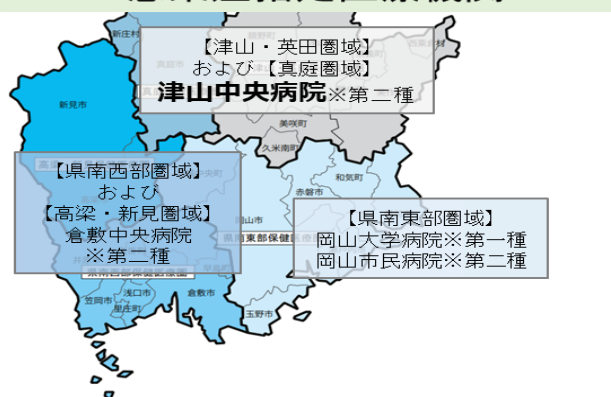
へき地拠点病院



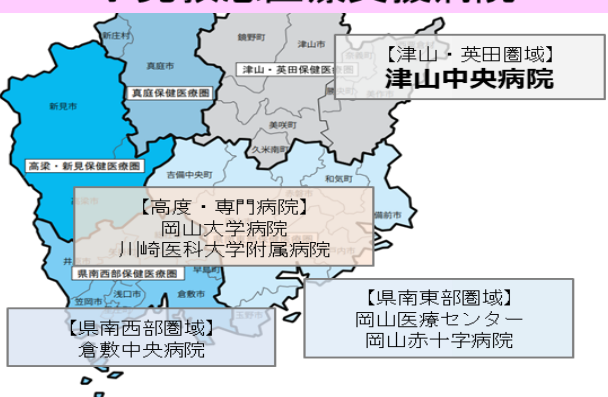
災害拠点病院



感染症指定医療機関



小児救急医療支援病院



津山中央記念病院 事業報告



作成：令和 8 年 6 月 24 日
作成：津山中央記念病院

津山中央記念病院 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

- | | | |
|-----|--------------------------|-------|
| 1. | 平良新院長 就任 | 4 月 |
| 2. | 津山中央クリニック 閉院 | 4 月 |
| 3. | 既存棟外来にて整形外科、小児科、皮膚科の診療開始 | 5 月 |
| 4. | 病院の日・看護の日 パネル展示 | 5 月 |
| 5. | 平良院長所信表明 | 5 月 |
| 6. | 医療ガス設備定期保守点検 | 7 月 |
| 7. | 防火訓練 | 8 月 |
| 8. | 医療機関保健所立入検査 | 8 月 |
| 9. | 津山中央クリニック解体工事 安全祈願祭 | 9 月 |
| 10. | 津山中央クリニック棟解体工事 開始 | 9 月 |
| 11. | 職員バーベキュー | 1 0 月 |
| 12. | 防火訓練 | 1 1 月 |
| 13. | 新年互礼会 | 1 月 |
| 14. | 職員新年会 | 1 月 |

< 事業実績 >

			令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 1 年度
外 来	合計		52,160 人 ---- 人/日	52,202 人 ---- 人/日	58,978 人 ---- 人/日	59,652 人 ---- 人/日	66,852 人 ---- 人/日
	記念病院 患者数		51,532 人 164.6 人/日	43,426 人 138.8 人/日	48,741 人 155.8 人/日	48,527 人 155 人/日	52,436 人 168.1 人/日
		うち透析患者数	21,726 人 69.4 人/日	21,254 人 67.9 人/日	22,235 人 71.0 人/日	22,487 人 71.8 人/日	22,922 人 73.5 人/日
	クリニック 患者数		628 人	8,776 人	10,237 人	11,125 人	14,416 人
			28.5 人/日	33.0 人/日	37.6 人/日	42.1 人/日	54.0 人/日
入 院	1 病棟 (一般)	延患者数	10,553 人 28.9 人/日	11,142 人 30.5 人/日	10,979 人 30.1 人/日	10,508 人 28.8 人/日	11,767 人 32.2 人/日
		病床稼働率	75.2 %	79.1 %	78.3 %	74.6 %	84.6 %
	2 病棟 (療養)	延患者数	9,947 人 27.3 人/日	10,442 人 28.6 人/日	9,786 人 26.8 人/日	10,428 人 28.6 人/日	10,790 人 29.6 人/日
		病床稼働率	68.8 %	72.3 %	67.2 %	71.8 %	74.5 %
	全病棟	延患者数	20,500 人 56.2 人/日	21,584 人 59.1 人/日	20,765 人 56.9 人/日	20,936 人 57.4 人/日	22,557 人 61.8 人/日
		病床稼働率	72.2 %	75.7 %	72.8 %	73.2 %	79.4 %

＜その他＞

糖尿病教室	6回（1回/2ヶ月）
腎臓病教室	4回（1回/3か月）

＜施設基準＞

- ・一般病棟入院基本料
- ・療養病棟入院基本料 1
- ・地域包括ケア入院医療管理料 1
- ・診療録管理体制加算 3
- ・療養環境加算
- ・療養病棟療養環境加算 1
- ・入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）
- ・薬剤管理指導料
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・人工腎臓
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算
- ・腎代替療法指導管理料
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・後発医薬品使用体制加算 3
- ・食堂加算
- ・データ提出加算 2
- ・病棟薬剤業務加算Ⅰ
- ・入退院支援加算 2
- ・慢性腎臓病透析予防指導管理料
- ・無菌製剤処理料
- ・感染対策向上加算 3
- ・医療 DX 推進体制整備加算
- ・外来データ提出加算
- ・リハビリテーションデータ提出加算
- ・外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
- ・入院ベースアップ評価料
- ・介護保険施設等連携往診加算
- ・協力対象施設入所者入院加算
- ・酸素の購入価格

津山中央訪問看護ステーション 事業報告



作成：令和 8 年 6 月 24 日

作成：津山中央訪問看護ステーション

津山中央訪問看護ステーション 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

- 1、医療的ケア児支援推進会議に出席
- 2、利用者満足度調査 1月実施
- 3、経営見直し会議 年4回実施
- 4、院内外研修 随時参加
- 5、地域での市民講座 院内でのがんサロン
かかりつけ医普及講座（高田地区、高野地区）
- 6、新しい訪問看護システムの導入（タブレットで情報共有、看護記録作成、
オンライン請求など、業務の効率化が進んだ）

< 事業実績 >

・年間利用実績

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 1 年度
訪問回数	3,696 回	3,726 回	3,887 回	3,496 回	3,888 回
のべ利用者数	647 人	612 人	564 人	448 人	667 人
指示書発行	330 件	298 件	286 件	229 件	259 件
サービス担当者会議	57 回	70 回	62 回	36 回	99 回
連携先（医療機関）	23 ヶ所	27 ヶ所	23 ヶ所	22 ヶ所	22 ヶ所
新規依頼数	32 件	41 件	40 件	32 件	65 件
断った件数	26 件	33 件	17 件	28 件	----- 件
在宅看取り数	8 名	12 名	8 名	12 名	7 名

< 施設基準 >

看護師 5名
事務員 1名

- ・24時間対応体制
- ・医療的ケア児、難病、人工呼吸器、在宅酸素、人工肛門
緩和ケア、ターミナルケア、在宅見取りなど対応可能
- ・（介護保険）看護体制強化加算の算定を維持している。（要件が満たせず、令和8年1月に取り下げたが、3月から復活できた）
- ・（医療保険）機能強化型訪問看護ステーション加算を算定。（令和7年4月～令和8年3月）

津山中央居宅介護支援事業所 事業報告



作成：令和 8 年 6 月 24 日

作成：津山中央居宅介護支援事業所

津山中央居宅介護支援事業所 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

1. 各種研修会参加 随時
2. 一般社団法人 岡山県介護支援専門員協会 研修委員 毎月参加

< 事業実績 >

(ア) 令和 7 年度 保険請求件数 (前年度)

4 月	49 件 (39 件)	5 月	45 件 (36 件)	6 月	46 件 (37 件)	7 月	48 件 (37 件)
8 月	48 件 (42 件)	9 月	48 件 (38 件)	10 月	49 件 (42 件)	11 月	51 件 (41 件)
12 月	50 件 (41 件)	1 月	47 件 (43 件)	2 月	51 件 (43 件)	3 月	51 件 (45 件)

②訪問件数等

	利用者	事業所	相談・電話
4 月	66 件 (55 件)	58 件 (60 件)	36 件 (50 件)
5 月	68 件 (51 件)	52 件 (66 件)	59 件 (43 件)
6 月	74 件 (56 件)	55 件 (52 件)	36 件 (49 件)
7 月	73 件 (57 件)	70 件 (64 件)	38 件 (50 件)
8 月	64 件 (57 件)	57 件 (53 件)	23 件 (25 件)
9 月	62 件 (56 件)	33 件 (57 件)	18 件 (39 件)
10 月	72 件 (59 件)	61 件 (66 件)	38 件 (28 件)
11 月	66 件 (69 件)	57 件 (57 件)	20 件 (30 件)
12 月	58 件 (61 件)	53 件 (65 件)	25 件 (30 件)
1 月	64 件 (39 件)	64 件 (62 件)	31 件 (29 件)
2 月	64 件 (51 件)	44 件 (54 件)	28 件 (11 件)
3 月	66 件 (70 件)	57 件 (52 件)	23 件 (36 件)
合計	797 件 (681 件)	661 件 (708 件)	375 件 (411 件)

③介護度別利用状況 令和 8 年 3 月末

要介護 1	25 名 (17 名)
要介護 2	8 名 (9 名)
要介護 3	10 名 (7 名)
要介護 4	7 名 (9 名)
要介護 5	3 名 (3 名)
合 計	53 名 (45 名)
令和 7 年度延べ利用者数	71 名 (74 名)

アーバンライフ二階町 事業報告



作成：令和 8 年 6 月 24 日
作成：アーバンライフ二階町

アーバンライフ二階町 事業報告 (介護付有料老人ホーム)

〈実績〉

	入居者数	退居者数	3月末入居者数(定員29人)					入居率
			3階 (7室)	4階 (8室)	5階 (8室)	6階 (6室)	全体 (29室)	
令和7年度	22人	4人	6人	6人	7人	3人	22人	76%
令和6年度	18人	7人	5人	5人	7人	1人	18人	62%
令和5年度	22人	7人	6人	8人	7人	1人	22人	76%
令和4年度	29人	3人	人	1人	1人	1人	29人	100%
令和元年度	7人	10人	6人	7人	6人	4人	23人	79.3%

〈主な行事〉

1. 運営会議 毎月
2. お誕生日会 毎月
3. 端午の節句(商店街へ見学)、母の日、バスレク (バラ園) 5月
4. 父の日 6月
5. 七夕会 (七夕飾りを作成し商店街に飾った)、土用の丑の日 7月
6. 夏祭り (ゲーム・たこ焼きなど) 8月
7. 敬老祝賀会 9月
8. ハロウィン 10月
9. バスレク (紅葉) 11月
10. クリスマス会 (クリスマスカード・アンジェケーキ) 12月
11. 冬至のゆず湯、キャンドルサービス 12月
12. 正月、七草粥 1月
13. 節分 (鬼役の職員に向けて豆をまいた) 2月
13. ひな祭り、商店街の飾り付けを観る 3月
14. 花見 (アーバンライフ屋上) 3月

〈研究、研修、事業所内教育〉

1. 美作大学堀川涼子教授による「身体拘束・虐待防止の基礎知識」研修会開催 6月
2. 産業医大森先生による「ハラスメント・個人情報」研修会開催 6月
3. 手洗い研修による「感染症」研修会開催 7、1月
4. 津山消防によるBLS研修 9月
5. 介護安全研修 6、8、10月
6. ポジショニング研修 11月
7. e-learningによる虐待・拘束防止研修 1月

津山中央看護専門学校 事業報告



作成：令和8年6月24日
作成：津山中央看護専門学校

津山中央看護専門学校 事業報告

<T o p i c s (各種行事等) >

1	38期生入学式(家族・教職員・津山中央病院関係者出席)	4月
2	高校生一日体験入学(14名参加)	5月
3	教員対象学校説明会(6校参加、本校で開催)	7月
4	美作地域の医療と看護を考える会学生交流会(10名参加)	7月
5	第1回オープンキャンパス(16名参加)	7月
6	第1回学校関係者評価委員会議	8月
7	第2回オープンキャンパス(10名参加)	8月
8	第3回オープンキャンパス(11名参加)	8月
9	秋桜祭・第4回オープンキャンパス(6名参加)	9月
10	38期生宣誓式(家族・教職員・津山中央病院関係者出席)	10月
11	校内防災・防犯訓練	10月
12	指定校推薦・一般推薦・特別選抜入試(計15名出願)	11月
13	津山洋学資料館見学(37・38期生)	11月
14	卒業研究発表会	12月
15	キャンドルサービス(津山中央病院、記念病院、アーバンライフ二階町)	12月
16	一般入試Ⅰ期(8名出願)	1月
17	講師会議	2月
18	第115回看護師国家試験(16名受験)	2月
19	36期生卒業式(家族・教職員・津山中央病院関係者・37・38期生出席)	2月
20	清掃ボランティア	3月
21	一般入試Ⅱ期(3名出願)	3月
22	第115回看護師国家試験合格発表(15名/16名中合格)	3月
23	第2回学校関係者評価委員会議	3月

<事業実績>

入学年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
学生数(入学)	18名	20名	20名	25名	28名	35名
学生数(卒業)				16名	25名	32名
国家試験合格者数				15名	24名	29名

フィットネス&スパ カルヴァータ 事業報告



作成：令和8年6月24日

作成：フィットネス&スパカルヴァータ

フィットネス&スパ カルヴァータ 事業報告

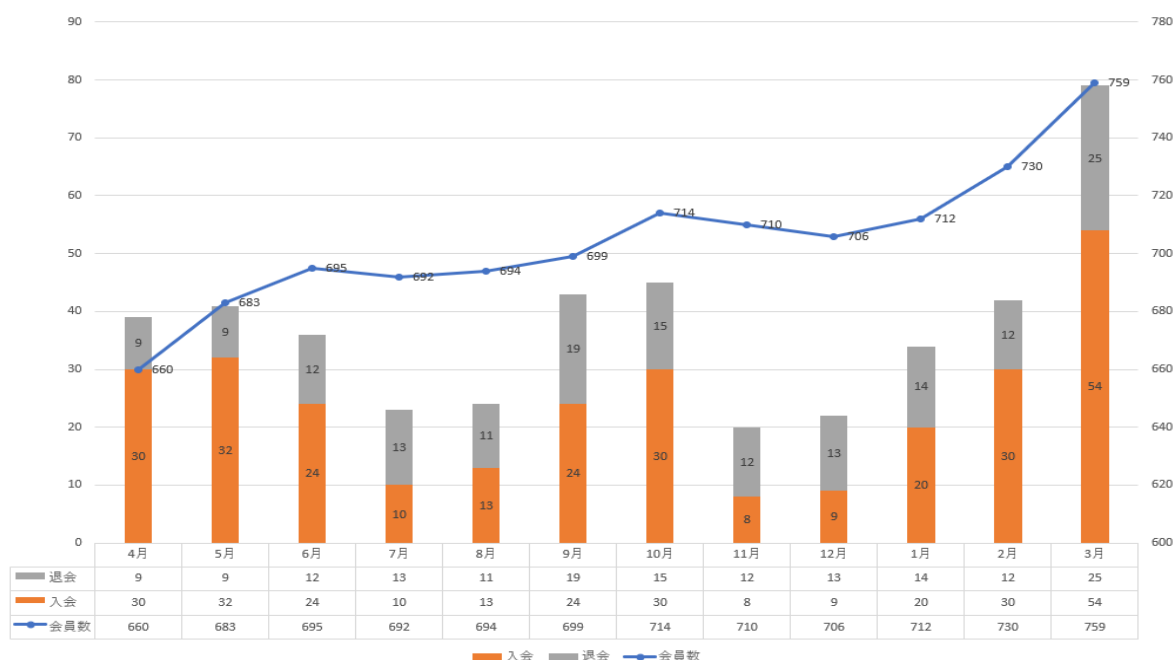
< T o p i c s (各種行事等) >

- | | |
|--|----------|
| 1. 入会金¥0キャンペーン (お友達紹介はクオカード 500 円プレゼント) | 4 月～5 月 |
| 2. ノルディックウォーキング | 4 月 |
| 3. オーバーヘッドプレス選手権 | 4 月 |
| 4. メディセルイベント (メディセルを受けた方に¥1 1 0 0 OFF クーポン) | 7 月～8 月 |
| 5. お友達紹介キャンペーン | 9 月～10 月 |
| ・入会者に 入会金・インボディ無料券、メディセル 1100 円 OFF | |
| ・お友達に クオカード 500 円、インボディ無料券、メディセル 1100 円 OFF) | |
| 6. クリスマスイベント レッスンマラソン | 12 月 |
| 7. カルヴァータ入館 40 万人達成記念 鶴山ホテルお食事券プレゼント | |
| 8. 新春イベント パーソナル福袋 (完売) | 1 月 |
| 9. メディセル無料体験会 | 3 月 |

< 事業実績 >

	会員数(前年比)	入会者数	退会者数
令和 7 年度末	759 (+120)	284	164
令和 6 年度末	636 (+82)	212	130
令和 5 年度末	554 (+31)	151	120
令和 4 年度末	523 (+36)	148	115
令和 3 年度末	487 (-52)	126	144
令和 元年度末	718 (+69)	259	194

R 7 年度会員動向



令和 8 年 6 月 24 日
編集 一般財団法人 津山慈風会
津山中央病院グループ
法人本部 企画・管理グループ